

5年

学年	ページ	行	修正事項	修正内容	備考
5 年 上	4	写真	削除	写真を文章化した。 どんな小数を学習してきたかな？ 水筒の容量 0.8リットル ペットボトルのジュースの量 1.5L ガード下の制限高さ 2.2m 教科書のたてと横の長さ たて25.7cm 横18.2cm キッチン用ポリ袋の厚さ 0.01mm 五円玉の重さ 3.75g	編集の具体的方針(4)に基づく。
	5	図	修正	福岡国際マラソンのコースマップは、経路のみを点図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	6	本文	修正	42.195のしくみは、次のように言葉を補って表した。 42.195=10×4 (40) +1×2 (2) +0.1×1 (0.1) +0.01×9 (0.09) +0.001×5(0.005) ()の中をたすと、42.195	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文	修正	☆2の文頭に、「福岡国際マラソンのコースでは、」を付け加えた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文	修正	練習2の文章を次のように修正した。 1, 3, 4, 5, 8の数字がひとつずつ書かれた5枚のカードがあります。これらのカードを次の図3の枠の中にあてはめて、いちばん大きい数といちばん小さい数をつくりましょう。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	8,9	図	修正	小数と整数のしくみを表した図は、点図で表した。百の位、十の位、一の位の表示は数字で書いた。 ☆1の文章を「上の表に書きましょう」を「図5のどこにくるでしょう。」に直した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	10	本文	修正	練習5の文章を次のように修正した。 1, 2, 4, 8, 9の数字がひとつずつ書かれた5枚のカードがあります。これらのカードを次の図7の枠の中にあてはめて、20にいちばん近い数をつくりましょう。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	11	図	修正	見取り図を展開図で表した。	編集の具体的方針(5)に基づく。

5 年 上	12	本文	修正	「工作用紙にかいて切り取り」を「作って」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	13	本文	修正削除	文章を次のように修正し、立体の図を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図	削除	〇〇ページの図1の展開図を組み立てたア～ウのうち、かさがいちばん大きいのはどれかな。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	14	図	削除	たくみの吹き出し内の図を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		写真	削除	☆1の写真は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図	修正	立体イとウの図は、上から見た図と正面から見た図で表した。	編集の具体的方針(5)に基づく。
		本文	追加	次の文章を付け加えた。 墨字では、 1 cm^3 とかきます。	編集の具体的方針(23)に基づく。
		図	修正	1 cm^3 の図は展開図で表した。	編集の具体的方針(5)に基づく。
	15	図	修正	練習1の図は、上からみた図と正面から見た図で表した。	編集の具体的方針(5)に基づく。
		図	修正	立体アとイの図は、上から見た図と正面から見た図で表した。	編集の具体的方針(5)に基づく。
	16	図	削除・修正	☆1の①の図を削除した。②の図は正面から見た図で表した。	編集の具体的方針(5)に基づく。
		図	修正	練習2の図は、次の文章で表した。 ① たて6 cm, 横7 cm, 高さ5 cmの直方体 ② 1辺が8 cmの立方体 ③ たて4 cm, 横6 cm, 高さ4 cmの直方体 ④ たて1 m, 横40 cm, 高さ10 cmの直方体	編集の具体的方針(4)に基づく。
	17	図	削除	練習3の図は展開図のみとした。	編集の具体的方針(5)に基づく。
		図	修正	3の図は上から見た図と正面から見た図で表した。	編集の具体的方針(5)に基づく。
	18, 19	図	削除	☆1の図を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文	削除・修正	しんじの考えは前の部分と重複するため削除した。 かおりとたくみの考えは、図を削除し、式のみを表した。 「みほさんたちは友だちの考えを説明しています。」を「みほさん、ひろきさん、ゆみさんたちは、友だちの考えを説明しています。」と修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく。

5 年 上	18	本文	削除	ボールとテトラのコメントを削除した。	前項でかおりとたくみの図を削除したため。
	19	図	修正	練習4の図は上から見た図と正面から見た図で表した。	編集の具体的方針(5)に基づく。
	20	本文 図	修正・削除	4の文章を次のように修正し、図を削除した。 たて5cm, 横3cm, 高さ1cmの直方体があります。この直方体たて、横の長さを変えないで、高さを、1cm, 2cm, 3cm, …と変えます。 体積がどのように変わるか調べましょう。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文	修正	☆2の「下の表に書きましょう。」を「表1を完成させましょう。」に修正した。 表の上下についている「矢印□倍」の表現を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	21	本文 図	修正・削除	文章を次のように修正し、図を削除した。 たて3m, 横4m, 高さ2mの直方体の体積の表し方を考えましょう。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文 図	追加・削除	次の文章を付け加え、1m ³ の立体と女の子の写真を削除した。 墨字では、1m ³ とかきます。	編集の具体的方針(4)(23)に基づく。
		図	削除	1m ³ と1cm ³ の関係を表す図を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	22	本文 図	修正・削除	3の文章を次のように修正し、図を削除した。 1Lのますは、たて、横、深さが10cmになっています。(以下、原文のまま)	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文	修正	「上の図は1Lのますなので、」を「1Lのますの容積は1000cm ³ なので、」と修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図	削除	☆1の図を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文 図	修正・削除	練習2の文章を次のように修正し、図を削除した。 たて20cm, 横40cm, 高さ30cmの水そうの容積は何cm ³ ですか。また、何Lですか。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文 写真	削除	練習3の文章中の「工作用紙で」を削除し、写真も削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。

5 年 上	23	本文 図	修正	4の文章を次のように修正し、図はランドセルを上から見た図と正面から見た図のみで表した。 次の図12のような、幅22cm、高さ30cm、奥行き11cmのランドセルのおよその容積を求めましょう。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文 写真	修正・削除	練習4の文章中の「右のような形」を「たて7cm、横7cm、高さ20cmのような形」と修正し、牛乳パックの写真は削除した。 1, 2, 4, 8, 9の数字がひとつずつ書かれた5枚のカードがあります。これらのカードを次の図7の枠の中にあてはめて、20にいちばん近い数をつくりましょう。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図	修正	石の体積の求め方の図は、正面からみた図で表し、状態の説明を加えた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	24	図	修正	練習1の図は、次の文章で表した。 ① 1辺が4cmの立方体 (m^3) ② たて60cm、横2m、高さ50cmの直方体 (cm)	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図	修正	練習2の図は上から見た図と正面から見た図で表した。	編集の具体的方針(5)に基づく。
		本文 図	修正・削除	練習3の文章を次のように修正し、図を削除した。 たて5cm、横3cm、高さ1cmの直方体があります。この直方体たての長さとしさを変えないで、横の長さを、1cm、2cm、3cm、…と変えます。 体積は、横の長さに比例しますか。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文 図	修正・削除	練習4の文章を次のように修正し、図を削除した。 石けんは角が丸まった直方体のような形をしています。この形を直方体とみて、たて5cm、横8cm、高さ3cmの石けんのおよその体積を求めましょう。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	25	本文 図	修正・削除	練習1の文章中の「右の直方体」を「たて3cm、横5cm、高さ4cmの直方体」と修正し、図を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文 図	修正・削除	練習2②の文章中の「右のます」を「たて、横、深さが10cmのます」と修正し、図を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文 図	修正	練習3の本文中の「図に線をかいて」は削除した。 図は上から見た図と正面から見た図で表した。	編集の具体的方針(5)に基づく。
26, 27	図	修正	ノートの中に書かれている図を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。	

5 年 上	27	本文	修正	まちがえた部分の訂正のしかたを次のように修正した。 まちがえたところは、メで消さないで、訂正と書いて書き直し、正しい答えとどこをまちがえたのかを書くようにしています。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	28	本文	修正	計算の考え方を矢印で示している部分を、次の文章に修正した。 ① 7×12 4に□をかけると12だから、 7×12 の答えは、28に□をかけて□になる。 ② 70×40 7に□をかけると70、4に□をかけると40だから、 70×40 の答えは、28に□をかけて□になる。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文	修正	「下の答えのところに文字を入れよう。」を「問題の後ろにある答えの文字を順に並べよう。」に修正した。	編集の具体的方針(20)に基づく。
	29	図	修正	数直線と帯の上下の位置を入れ替えた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	30	図	修正	「ハイキング・かけ算コースを歩こう」という見出しを付け、絵の部分は削除し、必要部分を点図化した。「筆算の池」を「計算の池」に修正した。 表を次の文章に修正した。 これまでに学習したかけ算はどれかな。 ① (整数) × (整数) ② (整数) × (小数) ③ (小数) × (整数) ④ (小数) × (小数)	編集の具体的方針(4)に基づく。
	31	本文	追加	タイトルの後に、次の文章を追加した。 この單元では、主に珠算編2の「3-3小数のかけ算」を使って、そろばんでの計算の仕方を考えましょう。	編集の具体的方針(16)に基づく。
		図	削除・修正	導入部分の図は黒板に書かれた内容のみを「ふりかえろう」というタイトルを付けて表した。発言をしている女の子には、かなと名前を付けた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図	修正	数直線と帯の上下の位置を入れ替えた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	32	本文 図	修正	みほの発言と黒板に書かれた内容について、順序を次のように入れ替えた。 みほの発言→ $80 \times 2.3 = \square$ → 図 (数直線と帯の上下の位置を入れ替えたもの)	編集の具体的方針(20)に基づく。

5 年 上	33	本文	修正	<p>たくみとかおりの考えを次のように修正した。</p> <p>たくみの考え</p> <p>2.3mは0.1mの23こ分。</p> <p>0.1mのねだんを求めて、23倍すればよい。</p> <p>1mを10で割ると0.1mだから、0.1mのねだんは80円を10で割って□円である。</p> <p>(ア) 0.1mのねだん…$80 \div 10$</p> <p>(イ) 2.3mの代金…$(80 \div 10) \times 23$</p> $80 \times 2.3 = 80 \div 10 \times 23$ $= \square$ <p>答え □円</p> <p>図5 (数直線と帯の上下の位置を入れ替えたもの)</p> <p>かおりの考え</p> <p>リボンの長さが10倍になると、代金も10倍になる。</p> $80 \times 2.3 = \square$ <p>2.3を10倍すると23なので、</p> <p>80×2.3の答え1840は、80×2.3の答えの10倍である。</p> <p>だから、1840を10で割ると、□になる。</p> <p>(ア) 23mの代金…80×23</p> <p>(イ) 2.3mの代金…$(80 \times 23) \div 10$</p> $80 \times 2.3 = 80 \times 23 \div 10$ $= \square$ <p>答え □円</p> <p>図6 (数直線と帯の上下の位置を入れ替えたもの)</p>	編集の具体的方針(20)に基づく。
		図	削除	練習1の図を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	34	図	削除・修正	<p>2のパイプの図を削除した。</p> <p>2本の数直線は上下の位置を入れ替えた。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文	修正	<p>☆1の文章を次のように修正した。</p> <p>2.14×3.8の計算のしかたを次のように考えました。この計算のしかたを説明しましょう。</p> $2.14 \times 3.8 = \square$ <p>2.14を□倍すると214、3.8を□倍すると38なので、</p> <p>2.14×3.8の答えを□倍すると、214×38の答え8132になる。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。

5 年 上	34	本文	修正	<p>めあての文章を次のように修正した。</p> <p>2.14×3.8の計算のしかたを考えよう。</p> <p>2.14を100倍すると214 小数点が右へ2けたうつる。</p> <p>3.8を10倍すると38 小数点が右へ1けたうつる。</p> <p>(1) 214×38の計算となる。</p> <p>214の一の位の計算, $4 \times 38 = 152$</p> <p>214の十の位の計算, $10 \times 38 = 380$</p> <p>214の百の位の計算, $200 \times 38 = 7600$</p> <p>(2) $152 + 380 + 7600 = 8132$</p> <p>(3) 小数点を移したので答えは, 元の計算の1000倍になっている。</p> <p>そこで8132を1000で割る。$8132 \div 1000 = 8.132$</p> <p>(4) $2.14 \times 3.8 = 8.132$ (小数点が$2 + 1 = 3$で左へ3けたうつる)</p>	編集の具体的方針(16)に基づく。
	35	本文	修正	<p>「小数をかける筆算のしかた」は「小数をかける計算のしかた」とし、文章を次のように修正した。</p> <p>(1) 小数点がないものとして計算する。</p> <p>2.14×3.8の計算では</p> <p>2.14の小数点を右へ2けたうつす。</p> <p>3.8の小数点を右へ1けたうつす。</p> <p>(2) 積の小数点は, かけられる数とかける数の小数点の右にあるけたの数の和だけ, 右から数えてうつ。</p> <p>2.14×3.8の計算のかけられる数とかける数の右にあるけたの数の和は3けた。</p> <p>$214 \times 38 = 8132$となるので, 積の小数点を左へ3けたうつすと8.132となる。</p> <p>$2.14 \times 3.8 = 8.132$</p> <p>キューブ「かける数が小数のときも, 整数のときと同じように計算できるね。」</p>	編集の具体的方針(16)に基づく。
			本文	修正	<p>練習3の筆算を横式に直し、次のように修正した。</p> <p>次の計算で, 正しい積になるように, 小数点をうちましよう。</p> <p>① $1.7 \times 2.3 = 391$</p> <p>② $76.5 \times 8.3 = 63495$</p>

5 年 上	35	本文	修正	<p>3の問題を次のように修正した。</p> <p>次の計算のしかたを考えましょう。</p> <p>① 4.92×7.5</p> <p>(1) 小数点がないものとして計算すると、 $492 \times 75 = 36900$</p> <p>(2) 積の小数点を、かけられる数とかける数の小数点の右にあるけたの数の和だけ右から数えてうつと、 $4.92 \times 7.5 = 36.900$となる。後ろの00はいらない。</p> <p>(3) $4.92 \times 7.5 = 36.9$</p> <p>② 0.18×3.4</p> <p>(1) 小数点がないものとして計算すると、$18 \times 34 = 612$</p> <p>(2) 積の小数点を、かけられる数とかける数の小数点の右にあるけたの数の和だけ右から数えてうつと、612の6の前に小数点をうつことになる。0.612と表す。</p> <p>(3) $0.18 \times 3.4 = 0.612$</p>	編集の具体的方針(16)に基づく。
	36	図	削除・修正	<p>4のリボンの図を削除した。</p> <p>2本の数直線は上下の位置を入れ替えた。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図	修正	<p>まとめの欄に書かれた数直線は、次のように文章で表した。</p> <p>$80 \times 0.8 = 64$ の計算では、</p> <p>かける数 $0.8 < 1$</p> <p>積 $64 < 80$ (かけられる数)</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	37	図	修正	<p>5の長方形と直方体は、次のように文章で表した。</p> <p>ア たて2.3 cm, 横3.6 cmの長方形</p> <p>イ たて0.8 m, 横1.2 m, 高さ0.7 mの直方体</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図	削除	<p>練習8の図を削除した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	41	本文	修正	<p>練習1のテトラ「答えのところに色をぬろう」を「計算した答えが、次の答えの中にあるかを確認しよう。」と修正し、小問の前に挿入した。また、答えには(ア)～(ソ)の記号を付けた。</p>	編集の具体的方針(20)に基づく。
		図	削除	<p>練習3の図を削除した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図	削除	<p>練習4の図を削除した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	42	本文	修正	<p>練習1の筆算を横式に直し、次のように修正した。</p> <p>計算のまちがいを見つけて、正しい答えを求めましょう。</p> <p>① $5.26 \times 3.4 = 178.84$</p> <p>② $2.5 \times 8.4 = 0.2100$</p>	編集の具体的方針(16)に基づく。

5 年 上	42	本文	修正	練習4の「3.14×2.6の筆算で」を「3.14×2.6=8.164の計算で」と修正し、筆算を削除した。	編集の具体的方針(16)に基づく。
	43	図	修正	「カとキの直線は平行」という補足を図の上に入れた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文	修正	計算うでだめしを、問題のあとに、答えを並べ、そのあとに次の表を入れた。答えを並べる際には、分母の小さい順に、同じ分母では分子の小さい順に並べ、答えに対して記号を付けた。記号のつけ方は原本の表と対応させた。 (ア) (イ) (ウ) (エ) (オ) (カ) (キ) (ク) (ケ) (コ) (サ) (シ) (ス) (セ) (ソ) (タ) (チ) (ツ) (テ) (ト)	編集の具体的方針(4)に基づく。
	42	図	修正	「ハイキング・わり算コースを歩こう」という見出しを付け、絵の部分は削除し、必要部分を点図化した。「筆算岩」を「計算岩」に修正した。 表を次の文章に修正した。 これまでに学習したわり算はどれかな。 ① (整数) ÷ (整数) ② (整数) ÷ (小数) ③ (小数) ÷ (整数) ④ (小数) ÷ (小数)	編集の具体的方針(16)に基づく。
	45	本文	追加	タイトルの後に、次の文章を追加した。 この単元では、主に珠算編2の「4-3小数のわり算」を使って、そろばんでの計算の仕方を考えましょう。	編集の具体的方針(16)に基づく。
		図	削除・修正	導入部分の図は黒板に書かれた内容のみを「ふりかえろう」というタイトルを付けて表した。発言をしている女の子には、ゆみと名前を付けた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図	修正	数直線と帯の上下の位置を入れ替えた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	46	本文 図	修正	ゆみの発言と黒板に書かれた内容について、順序を次のように入れ替えた。 ゆみの発言→□×2.5=300 □=300÷2.5→図(数直線と帯の上下の位置を入れ替えたもの)	編集の具体的方針(20)に基づく。

5 年 上	47	本文	修正	みほの考えの中で、図（数直線と帯の上下の位置を入れ替えた）の前に式を挿入した。	編集の具体的方針(20)に基づく。
		本文	修正	ひろきの考えを次のように修正した。 リボンの長さが10倍になると、代金も10倍になるけど、1mのねだんは変わらない。 $300 \div 2.5 = \square$ 300を10倍すると3000, 2.5を10倍すると25なので、 $300 \div 2.5$ の答えは、 $3000 \div 25$ の答え120と等しい。 (ア) 25mの代金… 300×10 (イ) 1mのねだん… $(300 \times 10) \div 25$ $300 \div 2.5 = 300 \times 10 \div 25$ $= \square$ 答え \square 円	編集の具体的方針(20)に基づく。
		図	削除	練習1の図を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	48	図	削除・修正	2の鉄のぼうの図を削除した。 2本の数直線は上下の位置を入れ替えた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文	修正	☆1の文章を次のように修正した。 $7.56 \div 6.3$ の計算のしかたを次のように考えました。この計算のしかたを説明しましょう。 $7.56 \div 6.3 = \square$ 7.56 を \square 倍すると75.6, 6.3 を \square 倍すると63なので、 $7.56 \div 6.3$ の答えは、 $75.6 \div 63$ の答え1.2と等しい。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文	修正	めあての文章を次のように修正した。 $7.56 \div 6.3$ の計算のしかたを考えよう。 7.56 を10倍すると75.6 小数点が右へ1けたうつる。 6.3 を10倍すると63 小数点が右へ1けたうつる。 $75.6 \div 63$ の計算となる。	編集の具体的方針(16)に基づく。

5 年 上	49	本文	修正	<p>「小数でわる筆算のしかた」は「小数でわる計算のしかた」とし、 文章を次のように修正した。</p> <p>(1) わる数が整数になるように小数点を右へうつす。 7.56 ÷ 6.3の計算では 6.3の小数点を右へ1けたうつす。</p> <p>(2) わられる数の小数点も、わる数の小数点をうつした数だけ 右へうつす。 7.56 ÷ 6.3の計算では 7.56の小数点を右へ1けたうつす。</p> <p>(3) わる数が整数のときと同じように計算する。 7.56 ÷ 6.3の計算では 75.6 ÷ 63の計算をする。 (確認) 商の小数点は、一の位のあとにつける。</p>	編集の具体的方針(16)に基づく。
		本文	修正	<p>3の問題を次のように修正した。</p> <p>次の計算のしかたを考えましょう。</p> <p>① $2.34 \div 3.9 = 0.6$ ② $1.8 \div 2.4 = 0.75$ ③ $8 \div 2.5 = 3.2$</p>	編集の具体的方針(16)に基づく。
	50	図	削除・修正	<p>4のリボンの図を削除した。 2本の数直線は上下の位置を入れ替えた。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図	修正	<p>まとめの欄に書かれた数直線は、次のように文章で表した。</p> <p>$240 \div 0.8 = 300$ の計算では、 わる数 $0.8 < 1$ 商 $300 > 240$ (わられる数)</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	51	図	削除	5のリボンの図を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文	修正	<p>☆1のひろきの考えを次のように修正し、筆算を削除した。</p> <p>ひろき「$2.5 \div 0.7$の計算では、わる数とわられる数の小数点を右に1けたうつして、$25 \div 7$を計算する。$25 \div 7 = 3$あまり4なので、3人に分けられて、0.4mあまる。」</p>	編集の具体的方針(16)に基づく。
		本文	削除	まとめの欄に書かれた筆算を削除した。	編集の具体的方針(16)に基づく。
	52	写真 図	削除・修正	<p>6の砂とはかりの写真を削除した。 2本の数直線は上下の位置を入れ替えた。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。

5 年 上	52	本文	修正	<p>☆1 四捨五入の箇所を次のように表した。</p> $\square = 2.6 \div 1.4$ $= 1.85\cdots \text{ (四捨五入して1.9)}$	編集の具体的方針(20)に基づく。									
		図	削除	練習8の図を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。									
	53	図	修正	2本の数直線は上下の位置を入れ替えた。	編集の具体的方針(4)に基づく。									
	56	図	修正	<p>3の図は次のような表で表した。</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">1980年</td> <td style="text-align: center;">2005年</td> </tr> <tr> <td>ノート</td> <td style="text-align: center;">80円</td> <td style="text-align: center;">120円</td> </tr> <tr> <td>ペン</td> <td style="text-align: center;">50円</td> <td style="text-align: center;">90円</td> </tr> </table>		1980年	2005年	ノート	80円	120円	ペン	50円	90円	編集の具体的方針(4)に基づく。
		1980年	2005年											
	ノート	80円	120円											
	ペン	50円	90円											
	57	本文	修正	練習1のテトラ「答えのところに色をぬろう」を「計算した答えが、次の答えの中にあるかを確認しよう。」と修正し、小問の前に挿入した。また、答えには(ア)～(ソ)の記号を付けた。	編集の具体的方針(20)に基づく。									
		図	削除	練習4の図を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。									
	58	本文	修正	<p>練習1の筆算を横式に直し、次のように修正した。</p> <p>計算のまちがいを見つけて、正しい答えを求めましょう。</p> <p>① $2.1 \div 2.8 = 7.5$</p> <p>② $752 \div 1.6 = 47$</p>	編集の具体的方針(16)に基づく。									
59	絵・ 本文	削除・修正	<p>どんな計算になるのかな?のページの全体的な絵を削除し、道路のイメージだけ略図で表した。</p> <p>④の問題文を次のように修正した。</p> <p>④ 南山トンネルの長さは9.8km, 北山トンネルの長さは2.8kmです。</p> <p style="text-align: center;">南山トンネルの長さは北山トンネルの長さの何倍ですか。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。										
60	写真	修正	地面の写真は拡大図だけを点図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。										
61	本文	削除・修正	<p>「129ページのア、キは、それぞれ前のページのアや上のキと形も大きさも同じ図形です。」という一文を削除した。</p> <p>☆1の「129ページのアを切り取り」を「アの形を準備して」と修正した。</p>	<p>編集の具体的方針(4)に基づく。</p> <p>付録を削除したので、指導の際にアやキと合同な形を準備することが望ましい。</p>										

5 年 上	61	本文	削除	キューブのコメントを削除した。	編集の具体的方針(20)に基づく
	62	図	修正	練習1の図の配置で、似た図形が離れていると比較することが困難になるため、似た図形が近くに配置されるように変更した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		写真	削除	練習2の写真を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	63	図	修正	AとEの頂点が対応していることを示す矢印を削除し、次のようにキューブのコメントを挿入した。 キューブ「AはEに重なるね。」	編集の具体的方針(4)に基づく。
	64	本文	修正	3のテトラのコメントを次のように修正した。 テトラ「2つの三角形は重なるかな。」	編集の具体的方針(20)に基づく
		図	修正	3の図形の名前を図の上に移動した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	66	図	修正	☆2の3人のかき方は次のように文章で表した。 みほのかき方 ① 長さが6 cmの直線EFをひく。 ② 角Eの大きさが35° になるように直線をひく。 ③ 辺EDの長さが5.5 cmになるように、コンパスで頂点Dの位置に印をつける。 ④ 頂点Dと頂点Fを結ぶ。 たくみのかき方 ① 長さが6 cmの直線EFをひく。 ② 角Eの大きさが35° になるように直線をひく。 ③ 角Fの大きさが65° になるように直線をひく。 ④ ②と③でひいた直線の交わった位置が頂点Dである。 かおりのかき方 ① 長さが6 cmの直線EFをひく。 ② 頂点Eを中心として半径5.5 cmの円の一部をかく。 ③ 頂点Fを中心として半径3.5 cmの円の一部をかく。 ④ ②と③でかいた円の交わった位置が頂点Dである。 ⑤ 頂点Dと頂点Eを結び、頂点Dと頂点Fを結ぶ。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	67	図	修正	☆1のしんじの考えの図は、2つの平行四辺形に分けて表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文	修正	☆3のボールのコメントを次のように修正した。 ボール「図15の中で、自分が使った辺や対角線、角を確かめよう。」	編集の具体的方針(20)に基づく。

5 年 上	70	絵	削除	練習4のプールと食パンの絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	71	絵	削除	練習7の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文	修正	計算うでだめしを、問題のあとに、答えを並べ、そのあとに次の表を入れた。答えは小さい順に並べ、答えに対して(ア)～(ホ)の記号を付けた。 (ア) (イ) (ウ) (エ) (オ) (カ) (キ) (ク) (ケ) (コ) (サ) (シ) (ス) (セ) (ソ) (タ) (チ) (ツ) (テ) (ト) (ナ) (ニ) (ヌ) (ネ) (ノ) (ハ) (ヒ) (フ) (ヘ) (ホ)	編集の具体的方針(4)に基づく。
	72	絵	修正	スタートのページの絵を削除し、次のように文章で表した。 次の①, ②を読んで、数の分かれ方について話し合ってみよう。 ① コンサート会場の入り口案内板 座席番号1～20の方 → 入場口Aから 座席番号21～40の方 → 入場口Bから ご入場ください。 ② 算数の墨字の教科書のページの数 (点字の教科書のページ数は、右側のページの右上だけに「1, 3, 5, 7, 9, …」のように書かれていますが、墨字の教科書では、左側のページの左下と右側のページの右下に次のように書かれています。) 左側のページの番号 2, 4, 6, 8, 10, … 右側のページの番号 1, 3, 5, 7, 9, … 先生「大そうじをするので、1～34の出席番号を使って、クラスを2つに分けます。どんな分け方がありますか。」 いさお「1～17と18～34で…。」 わか「1から順に、こうごに…。」	編集の具体的方針(4)に基づく。
		絵	修正	導入部分の挿絵を削除し、文章部分のみを生かした。女の子はひろことした。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	74	図	修正	☆3の数直線の目盛線は横線とクロスするように入れ、偶数は目盛りの上、奇数は目盛りの下に表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図	修正	整数のなかま分けの図は、次のように文章に修正した。 整数 偶数 0, 2, 4, 6, … 奇数 1, 3, 5, 7, …	編集の具体的方針(4)に基づく。

5 年 上	75	絵	修正	<p>カスタネットとトライアングルを鳴らしている絵を、次のような文章に修正した。</p> <p>合図1のとき、どちらも休み。 合図2のとき、どちらも休み。 合図3のとき、カスタネットを鳴らす。 合図4のとき、トライアングルを鳴らす。 合図5のとき、どちらも休み。 合図6のとき、カスタネットを鳴らす。 合図7のとき、どちらも休み。 合図8のとき、トライアングルを鳴らす。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
		表	修正	グラフと対応付けられる表ではないので、たてと横を入れ替えた	
	76, 77	本文 図	修正	<p>練習3の文章中の「○で囲みましょう」を「印をつけましょう」に修正した。</p> <p>数直線は1本のみとし、目盛線が横線とクロスするようにした。</p> <p>指導する際には、4種類のシールなどを準備し、2の倍数と4の倍数は数直線の上に貼り、3の倍数と5の倍数は数直線の下に貼るという使い方が望ましい。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
				78	図
		本文 図	修正	<p>☆4の文章を次のように修正した。さらに、数直線は1本のみとし、目盛線が横線とクロスするようにした。</p> <p>図5の数直線で、2、3、4の倍数に印をつけましょう。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	79	本文 絵	修正・削除	「みかさんたちは、花束を作っています。」という一文は、1の問題文の冒頭に挿入し、絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	80	図	削除	12と4が倍数と約数の関係にあることを矢印で示した図は、ボールのコメントで説明されているので削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		絵	削除	2の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	81	本文 図	修正	<p>☆2の文章を次のように修正した。さらに、数直線は1本のみとし、目盛線が横線とクロスするようにした。</p> <p>図6の数直線で、18の約数に印をつけましょう。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。

5 年 上	81	絵	削除	練習3の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	83	本文 図	修正・削除	練習2の文章中の「右のような紙」を「たて18cm、横24cmの長方形の紙」に修正し、図を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	84	写真	削除・修正	<p>スタートのページの絵を削除し、次のように文章で表した。</p> <p>走り幅跳びをしています。着地した場所は、砂場がくぼんでしまい、次に跳ぶ人の着地場所が分かりにくくなるために、T字型のトンボという道具を使って、砂場が平らになるようになります。</p> <p>同じ高さにするには 図1の(1)のように積木で作った高さの違う塔が4本あります。図1の(2)のように同じ高さにするにはどのようにすればよいかを、たくみさんとかおりさんが考えています。 たくみ「多いところから少ないところへうつしてみると・・・。」 かおり「いちど全部集めて分けなおすと・・・。」</p> <p>図1(1)高さの異なる状態の図 (2)高さをそろえた図 ボール「いろいろな大きさを等しい大きさにすることを「ならす」というんだよ。」</p> <p>同じ量にするには 図2のように、ジュースを4つのコップに分けます。 図2 ジュースをコップに入れた図 キューブ「ジュースもならすことができるかな・・・。」</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	85	図	修正	<p>オレンジをしぼった図を、次のように文章で表した。</p> <p>6個のオレンジをしぼりました。</p> <p>①のオレンジからは70mL、②のオレンジからは90mL、③のオレンジからは85mL、④のオレンジからは65mL、⑤のオレンジからは75mL、⑥のオレンジからは95mLのジュースがしぼれました。 わか「オレンジによって、しぼれた量がちがうな・・・。」</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図	修正	<p>☆1の図の中で、矢印を削除した。</p> <p>指導の際には、グラフ上のどの部分をどこに移せばならすことができるかを丁寧に確認することが望ましい。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	86	絵	削除	練習1の卵の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		絵	削除	練習2の魚の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。

5 年 上	87	絵	削除	2のサッカーの絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	88	図	修正	たまごの重さ53との差で表した数量を表した図は、表に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図	削除	グラフを表した図は、全体のを削除し、53以上を拡大下図のみとした。また、グラフ内の矢印は削除し、右の目盛りは3, 4, 5も記した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	89	絵・ 図	削除・修正	3のオレンジの箱の絵を削除した。 2本の数直線は上下の位置を入れ替えた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		絵	削除	練習4の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文 写真 図	削除・修正	練習4の文章中の「右の水とうには、1200mL入ります。」を「1200mL入る水とうがあります。」に修正し、出納の写真を削除した。 2本の数直線は上下の位置を入れ替えた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	90	図	削除	(1)10歩歩いた図を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文	修正	(2)1四捨五入の箇所を次のように表した。 $6.47 \div 10 = 0.647$ (四捨五入して0.65)	編集の具体的方針(20)に基づく。
	91	本文	修正	練習4の文章を次のように修正した。 ある週の月曜日から木曜日までの給食1食あたりのエネルギーを調べたところ、月曜日は640kcal、火曜日は660kcal、水曜日は620kcal、木曜日は680kcalでした。これをグラフで表すと、図8のようになります。 ① 4日間では、1食平均何kcalとったことになりますか。 ② この週の金曜日の給食のエネルギーは、750kcalでした。 この週の給食1食のエネルギーは、平均何kcalですか。 ボール「kcalは、食べ物や飲み物などのエネルギーを表す単位だよ。」 グラフから数値を読み取ることが難しいので、数値は文章中に入れた。グラフの概形を確認するために、図も残した。	編集の具体的方針(20)に基づく。
	92	絵	修正	こんでいるのはどっちかな?の絵は、人を●で表し、略図を表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
93	絵	修正	子どもたちがうさぎ小屋を覗いている絵は削除し、うさぎ小屋の中について、うさぎを●で表して略図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。	
95	絵	削除	練習1の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。	

5 年 上	96	本文	修正	2の問題の枠の上に書かれた一文を、枠内の文章の冒頭に挿入した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		絵	削除	2の世界地図を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	97	本文 図	修正	☆1の文章と図の順序を次のように修正した。 570÷11=□(kg) 680÷14=□(kg) 図(AとBの数直線をまとめて挿入、それぞれの上下の数直線的位置を入れ替えた)	編集の具体的方針(20)に基づく。
		写真	削除	練習4の写真を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	98	写真 図	削除・修正	4と練習6のそれぞれの写真を削除した。 それぞれ、2本の数直線は上下の位置を入れ替えた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	99	写真	修正	単位量あたりの考えを使っている価格表示の写真を、次のように文章で表した。 (ア) 反物の価格表示 1mにつき 3800円 税込 3990円 (イ) お菓子の価格表示 キャラメルポップコーン 120円 10g当り 18.46円 (ウ) 肉の価格表示 豚肩ロース肉 100g 200円 (エ) 惣菜などの価格表示 ポテトサラダ 100g当り(円)・・・200 正味量(g)・・・・・・115 値段(円)・・・・・・230	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図	修正	日本地図を削除し、都道府県の面積と人口を表で表した。 2007年の面積と人口 面積 (km ²) 人口(人) 北海道 78420 5570449 青森県 9607 1406928 岩手県 15279 1364024 秋田県 11612 1120646 山形県 9323 1198368 宮城県 7286 2347371 福島県 13783 2066644	編集の具体的方針(4)に基づく。

5 年 上	100	絵	削除	練習1の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		絵	削除	練習2の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	103	本文	修正	かおりのコメントを次のように修正した。 ならべて数えればわかるけど、30個分ならべるのたいへんだね。	編集の具体的方針(20)に基づく。
		図	修正	☆1のかおりの考えの図は、表のあとに挿入した。	編集の具体的方針(20)に基づく。
	104	図・ 本文	修正	かおりの考えは図を削除し、文章で表した。また、表の下に矢印で「3本ずつ増える」と書かれていたところは、矢印を削除し、ボールのコメントを挿入した。 かおりの考え 正方形の数が1個のとき、ぼうは4本。 正方形の数が2個のとき、ぼうは4+3。 正方形の数が3個のとき、ぼうは4+3+3。 表11 正方形の数(個) 1 2 3 4 5 ぼうの数(本) 4 7 10 13 16 ボール「ぼうの数は3本ずつ増えているね。」 正方形の数が30個のとき、ぼうは $4 + 3 + 3 + \dots + 3 = 4 + 3 \times (30 - 1) = \square$ 3が(30-1)個 答え □本	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図・ 本文	修正	たくみの考えは図を削除し、次のように表した。 たくみの考え 正方形の数が30個のとき、 は□個だから、 $1 + 3 + 3 + \dots + 3 = 1 + 3 \times 30 = \square$ 3が30個 答え □本	編集の具体的方針(4)に基づく。
105	本文	修正	計算うでだめしで、答えを分数→小数の順に並べ替えた。	編集の具体的方針(20)に基づく。	

5 年 上	106	本文	修正	<p>たくみの分数と小数の対応について、たてと横を入れ替えた。</p> <p>1 / 2 L 0. 5L</p> <p>1 / 4 L 0. 2 5L</p> <p>1 / 5 L 0. 2L</p> <p>1 / 1 0 L 0. 1L</p>	編集の具体的方針(20)に基づく。
	107	図	削除	1の図を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	108	図	削除	しんじの考えの図を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	109	図	修正	数直線と帯の上下の位置を入れ替えた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	110	本文 図	修正	☆1において、図書館と病院のそれぞれについて、式の後に図を挿入した。	編集の具体的方針(20)に基づく。
		絵	修正	練習4の「右の」という言葉と絵を削除し、「犬の親子がいます。親の犬の体重は11kgで、子犬の体重は6kgです。」と修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	111	図	修正	☆1数直線の上下の目盛りを入れ替えた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	114	図	修正	☆1数直線の上下の目盛りを入れ替えた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	116	図	修正	資料4のグラフの詳細な数値は必要ないので、省略した。	編集の具体的方針(20)に基づく。
	117	本文 写真	修正・削除	<p>ピーマンを袋詰めする機械の写真を削除し、本文を次のように修正した。</p> <p>ピーマンを150gから151g以下のはんいでふくろづめをすることができる機械があります。</p> <p>この機械は日本で開発されたもので、そのしくみは次のようになっています。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	118	図	修正	<p>問題アの図は、次の文章で表した。</p> <p>① たて7 cm, 横8 cm, 高さ4 cmの直方体</p> <p>② 一辺6 cmの立方体</p> <p>③ たて9 cm, 横4 cm, 高さ4 cmの直方体</p> <p>④ たて6 0 cm, 横1 m, 高さ2 0 cmの直方体</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図	修正	問題イの図は、上からみた図と正面から見た図で表した。	編集の具体的方針(5)に基づく。

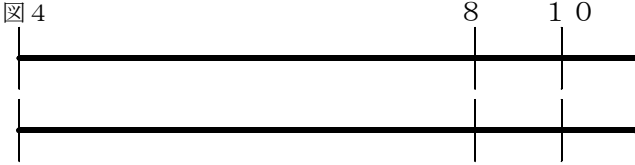
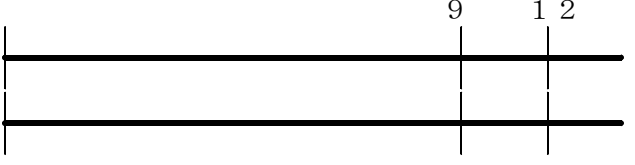
5 年 上	118	本 文・ 図	修正・削除	問題ウの文章中の「右の水そう」を「たて30cm、横50cm、深さが30cmの水そう」と修正し、図を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。																													
	119	本文	修正	問題カの筆算を横式に直し、次のように修正した。 正しい積になるように、小数点をうちましょう。 ① $4.3 \times 2.7 = 11.61$ ② $2.64 \times 5.1 = 13.464$	編集の具体的方針(16)に基づく。																													
	125	絵	修正	練習2のえとの絵は、表で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。																													
		図	削除	練習3の図を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。																													
		絵	削除	練習4の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。																													
	126	絵	削除	練習1の表中の魚の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。																													
127	図	修正	練習3のラベルは、次のように表した。 <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">正味量 (g)</th> <th style="text-align: center;">価格 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A オーストラリア産牛肉</td> <td style="text-align: center;">250</td> <td style="text-align: center;">925</td> </tr> <tr> <td>B 国産牛肉</td> <td style="text-align: center;">150</td> <td style="text-align: center;">585</td> </tr> <tr> <td>C アメリカ産牛肉</td> <td style="text-align: center;">350</td> <td style="text-align: center;">1225</td> </tr> <tr> <td colspan="3">D 牛肉 (お買得品)</td> </tr> <tr> <td>正味量 (g)</td> <td style="text-align: center;">100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>価格 (円)</td> <td></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td colspan="3">E 牛肉 (お買得品)</td> </tr> <tr> <td>正味量 (g)</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <td>価格 (円)</td> <td style="text-align: center;">1000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		正味量 (g)	価格 (円)	A オーストラリア産牛肉	250	925	B 国産牛肉	150	585	C アメリカ産牛肉	350	1225	D 牛肉 (お買得品)			正味量 (g)	100		価格 (円)		<input type="checkbox"/>	E 牛肉 (お買得品)			正味量 (g)	<input type="checkbox"/>		価格 (円)	1000		編集の具体的方針(4)に基づく。
	正味量 (g)	価格 (円)																																
A オーストラリア産牛肉	250	925																																
B 国産牛肉	150	585																																
C アメリカ産牛肉	350	1225																																
D 牛肉 (お買得品)																																		
正味量 (g)	100																																	
価格 (円)		<input type="checkbox"/>																																
E 牛肉 (お買得品)																																		
正味量 (g)	<input type="checkbox"/>																																	
価格 (円)	1000																																	

学年	ページ	行	修正事項	修正内容	備考
5 年 下	2	写真	削除・修正	「三角形でしきつめられるかな？」写真を削除した。三角形の図は輪郭線のみで示した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文	修正	「129ページの三角形を切り取って」を「三角形を作って」と修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく。 付録を削除したので、指導の際にアやイと合同な形を準備することが望ましい。
		写真	削除・修正	アとイの三角形をしきつめている写真を削除し、アの三角形のしきつめの図のみを示した。また、こうきを削除し、えりかのみとした。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	4	本文 写真	修正・削除	☆3の文章を次のように修正し、写真を削除した。 身の回りの三角形の3つの角の大きさをはかり、その和が 180° になることを分度器を使って確かめましょう。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	5	図	削除	☆1の図は、このページの最初の図と同じなので削除し、最初の図を参考にするよう、問題文の最後に参照する図番号を挿入した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	6,7	図	修正	ゆみ、たくみ、しんじの考えについて、それぞれ式・答えの後に図を入れるよう、順序を入れ替えた。	編集の具体的方針(20)に基づく。
	8	図	修正	3の図形の名前は、図の上に挿入した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図	追加	☆1のみほの考えの図の前に、次の文章を付け加えた。 五角形を三角形に区切って見たらどうかな。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図	修正	練習3の図に名前を付け加えた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	9	本文 図	修正	1の文章中の「129ページの四角形を切り取って」を「四角形を作って」に修正した。また、四角形の角にA~Dの名前をつけた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		写真	削除	「四角形のしきつめ」中の作業をしている様子の写真は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	10	図	修正	3の図形をしきつめた模様は、それぞれア~エの記号をつけ、イ~エは図形の形1個だけとて表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	12,13	図	修正	ノートの中に書かれている図を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。

5 年 下	13	本文	修正	<p>まちがえた部分の訂正のしかたを次のように修正した。</p> <p>まちがえたところは、メで消さないで、訂正と書いて書き直し、正しい答えと、どこをまちがえたのかを書くようにしています。</p>	
	15	本文	追加	<p>タイトルの後に、点字での分数表記の仕方についての説明を、以下のように加えた。</p> <p>点字で分数を書くときには、記号●●●で分数全体を囲むことがあります。この記号を分数囲み記号といいます。</p> <p>例えば、$1/2$は、●●●のように書きます。●●●は、分母が5×3、分子が4の分数のことです。これは、みで分数が始まることを示し、次に分子や分母を書いて、もで分数が終わったことを示します。」数式指示符の使い方に関する説明を、分数の表記の説明の後に以下のようにつけ加えた。「カッコ「(」などの記号から始まる式には、\$ (#ら+#うを#のように式のはじめに「\$」をつけて書きます。ただし、数符「#」から始まる式と日本語を含むカッコ「=」から始まる式には、この「\$」をつけません。</p>	編集の具体的方針(27)に基づく。
		図	修正	<p>ひろきの図の中で、$1/4$と等しい分数を囲んでいる枠を削除した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図	修正	<p>めあての後の等しい分数の分母と分子をそれぞれ矢印でつないだ図を、次のように文章で表した。</p> <p>キューブ「分母と分子の増え方に注目してみよう。」</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	16	本文 図	修正	<p>☆1の文章中の「下の図を見て」を「次の文を読んで」と修正し、図を次のように文章で表した。</p> <p>$2/8$は$1/4$の分子と分母をそれぞれ□倍したものです。 $3/12$は$1/4$の分子と分母をそれぞれ□倍したものです。 $□/16$は$1/4$の分子と分母をそれぞれ□倍したものです。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文 図	修正	<p>☆3の文章中の「下の図を見て」を「次の文を読んで」と修正し、図を次のように文章で表した。</p> <p>$2/8$の分母と分子をそれぞれ□でわると$1/4$です。 $3/12$の分母と分子をそれぞれ□でわると$1/4$です。 $4/16$の分母と分子をそれぞれ□でわると$1/4$です。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。

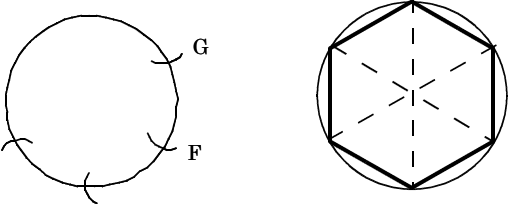
5 年 下	17	本文 図	修正	<p>☆1のたくみとかおりの考えを次のように修正した。</p> <p>たくみの考え</p> <p>$1/2$, $1/4$を, 分母が36の分数にする。</p> <p>$1/2$の分母と分子をそれぞれ18倍すると, $1/2 = \square/36$。</p> <p>$1/4$の分母と分子をそれぞれ9倍すると, $1/4 = \square/36$。</p> <p>かおりの考え</p> <p>$9/36$の分母をできるだけ小さくする。</p> <p>$9/36$の分母と分子をそれぞれ9でわると, $9/36 = \square/4$。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	18	本文	修正	<p>☆3のしんじとみほの約分のしかたを、次のように表した。</p> <p>しんじの考え</p> <p>分子と分母を2でわると, $6/10$。</p> <p>もう一度2でわると, $3/5$。</p> <p>だから, $12/20 = 3/5$</p> <p>みほの考え</p> <p>分子と分母を4でわると, $3/5$。</p> <p>だから, $12/20 = 3/5$</p>	編集の具体的方針(20)に基づく。
		絵	削除	練習3の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	20	本文 図	修正	「算数のおはなし」の中で分数を囲んでいる枠をすべて削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	22	写真	削除	2の写真を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図	修正	<p>ボールが指差していることを補うために、ボールのコメントを次のように修正した。</p> <p>ボール「最後の式の空欄には不等号を書こう。」</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	26	図	削除	みほの図の分割は細かすぎるため削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	30	図	修正	☆1のかおりとひろきの考えで、それぞれ三角形や四角形を動かしている図について、矢印を削除し、動く前の図形は点線で囲んで点でうめ、動いた後の部分は実線で囲んで点でうめた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	33	図	修正	☆1のしんじの考えで、三角形動かしている図について、矢印を削除し、動く前の図形は点線で囲んで点でうめ、動いた後の部分は実線で囲んで点でうめた。	編集の具体的方針(4)に基づく。

5 年 下	34	図	修正	4の図で、「カとキの直線は平行」という補足を図の上に入れた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	35	図	削除	けんたの図を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	36	図	修正	☆1のみほの考えで、2つの三角形動かしている図について、矢印を削除し、動く前の図形は点線で囲んで点でうめ、動いた後の部分は実線で囲んで点でうめた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	40	図	修正	4の図で、「カとキの直線は平行」という補足を図の上に入れた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	41	図	修正	☆1のしんじの考えで、台形を動かしている図について、矢印を削除し、動く前の図形は点線で囲んで点でうめ、動いた後の部分は実線で囲んで点でうめた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	42	本文	削除	☆5の「上の図に線をひいて表しましょう。」を削除した。	編集の具体的方針(20)に基づく。
	44	図	修正	☆1のみほの考えで、2つの三角形動かしている図について、矢印を削除し、動く前の図形は点線で囲んで点でうめ、動いた後の部分は実線で囲んで点でうめた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	46	本文 図	修正・削除	1の文章を次のように修正し、図を削除した。 底辺が5cm、高さが1cmの平行四辺形があります。この平行四辺形の底辺はそのまま、高さを、1cm、2cm、3cm、…と変えます。 面積がどのように変わるか調べましょう。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文 図	修正・削除	1の文章を次のように修正し、図を削除した。 底辺が6cm、高さが1cmの三角形があります。この三角形の底辺はそのまま、高さを、1cm、2cm、3cm、…と変えるとき、面積は高さに比例しますか。	
	47	図	修正	練習1で図形の名前は図の上に挿入した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	48	図	修正	練習3の図で、「カとキの直線は平行」という補足を図の上に入れた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	49	本文	修正	「計算うでだめし」の「答の順に文字をならべよう。」を「問題の後ろにある答えの文字を順にならべよう。」に修正した。	編集の具体的方針(20)に基づく。
50	写真 絵	修正	比べてみると？のオセロの写真と教室の絵は、略図で表した。また、手を挙げている人数などを入れる空欄は図の前に挿入した。	編集の具体的方針(4)に基づく。	

5 年 下	50, 51	表	修正	グラフと対応付けられる表ではないので、たてと横を入れ替えた。	
	52	図	修正	しんじの考えは図の前にコメントを挿入した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文 図	修正	<p>☆3を次のように修正した。</p> <p>3試合め, 4試合めの入った数は, それぞれのシュート数の何倍になっていますか。</p> <p>ボール「ちょうど半分の入ったときは0.5倍だね。」</p> <p>3試合め</p> $0.8 \div 10 = \square \text{ (倍)}$ <p>図4</p>  <p>0</p> <p>3試合めは, シュート数を1とみると, 入った数は0.8にあたります。</p> <p>4試合め</p> <p>式 空欄記号</p> <p>答え \square倍</p> <p>図5</p> <p style="text-align: right;">もとにする数 (シュート数)</p> 	編集の具体的方針(4)に基づく。
	54	本文	追加	次の文章を、付け加えた。 <p>墨字では、1%とかきます。</p>	編集の具体的方針(23)に基づく。
55	本文 写真	修正・削除	1の文章中の「右のジュースは全部で300mLです。」を「300mLのジュースがあります。」と修正し、写真を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。	
56	本文 写真	修正・削除	<p>練習1の文章を次のように修正し、写真を削除した。</p> <p>1の問題と同じジュースが500mLあります。</p> <p>このジュースにふくまれている果じゅうは何mLですか。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。	

5 年 下	56	絵	削除	練習2の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		絵	削除	練習3の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	56, 57	図 本文	修正	☆3の図と文章の順序を入れ替えた。	編集の具体的方針(20)に基づく。
	57	絵	削除	2のねこの絵と体重を測定している絵をそれぞれ削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	58, 59	図 本文	修正	☆3の図と文章の順序を入れ替えた。	編集の具体的方針(20)に基づく。
	59	写真	削除	練習4の写真を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		絵	削除	練習5の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	60	本文 写真	修正・削除	練習7の「右の筆箱」を「ある筆箱」に修正し、写真を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		写真	削除	練習8の写真を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	61	写真	削除	練習4の写真を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		絵	削除	練習5の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	62	写真 表	削除・追加	「失われる熱帯林」の写真は削除し、森林の面積を表した表の次に「減った割合を計算してみましょう。」と付け加えた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	63	本文	追加	☆1のひろきのコメントに次の文を付け加えた。 図14のように棒グラフを作ったらいいと思います。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	64	本文 図	修正	棒グラフと円グラフの説明をした後に、棒グラフと円グラフの図を挿入した。 なお、棒グラフも円グラフも1目盛りを5%とした。 以下、棒グラフと円グラフの目盛りは同様である。	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。 目盛りを5%間隔としたことから、端数となる場合は正確な値を求めることが困難であるが、前後の目盛りから類推させる指導が必要である。

5 年 下	68	本文	修正	4の問題の枠の上にかかれた一文を、枠内の文章の冒頭に挿入した。	
		図	修正	西小学校の棒グラフにも項目を入れた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	70	図	修正	練習3の図は上から見た図と正面から見た図で表した。	編集の具体的方針(5)に基づく。
		本文	修正	「計算うでだめし」の「答の順に文字をならべよう。」を「問題の後ろにある答えの文字を順にならべよう。」に修正した。	編集の具体的方針(20)に基づく。
	71	絵	削除	1の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		表	修正	グラフと対応付けられる表ではないので、たてと横を入れ替えた。 それに伴い、ボールのコメントを次のように修正した。 ボール「わかりやすく調べるには、表の増えた列に何を書いていくといいかな。」	
	72	表	修正	しんじとゆみの考えの中の表について、表の下に矢印で「150円ずつちぢまる」と書かれていたところは、矢印を削除し、テトラのコメントを挿入した。 テトラ「差は150円ずつちぢまっているね。」	編集の具体的方針(4)に基づく。
		絵	削除	2の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	74	写真	削除・修正	開いた傘を斜め上からみた写真を削除し、真上から見た写真を略図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	75	図	修正	折り紙の折り方と切り方を示した図は、次の言葉を補足しながら図を入れた。 ① 点線で左に折る。 ② 点線で上に折る。 ③ 点線で左下に折る ④ $AB=AC$ になるように、Cの位置を決め、BCを切ろう。 ⑤ 開くとどうなるだろう？	編集の具体的方針(4)に基づく。
76	図	修正	☆5の多角形の名前は図の上に挿入した。	編集の具体的方針(4)に基づく。	
77	図	修正	正八角形をかいている図から鉛筆を削除し、さらに一つ目の図から正八角形の辺をすべて削除した。		

5 年 下	77	図	修正	練習1の図形の名前を挿入した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図	修正	<p>3の正六角形のかき方を示した図を、次のように文章を補足して表した。</p> <p>正六角形は、次のように、円のまわりを半径の長さで区切ってかくこともできます。そのわけを考えましょう。</p> <p>(かきかた)</p> <p>① コンパスを半径の長さに開く。</p> <p>② コンパスの針をBに刺し、円のまわりに印をつける。そこをGとする。</p> <p>③ コンパスの針をGに刺し、円のまわりに印をつける。そこをFとする。</p> <p>④ ②③の作業をくり返して、E, D, Cを決める。</p> <p>⑤ BG, GF, FE, ED, DC, CBを結ぶ。</p> <p>図10</p> 	編集の具体的方針(4)に基づく。
	写真	削除	一輪車の写真は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。	
	80	図	修正	☆2の正六角形の図の対角線を1本とした。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図	修正	☆3の正方形の図の対角線を1本とした。	編集の具体的方針(4)に基づく。
81	写真	削除・修正	<p>☆4の直径のはかり方は略図で表し、次のようなコメントを付け加えた。</p> <p>テトラ「左の三角定規の直角のところを、物差しに分かりやすい目盛りに合わせてといいね。」</p> <p>円周のはかり方は次のように文章で表した後、略図で表した。</p> <p>① テープを円筒の周りに1周巻く。</p> <p>② その1周分の長さを物差しで測る。</p> <p>また、写真は削除し、次の文章で表した。</p> <p>円の形をしたいろいろなものには、たいこ、なべ、ジュースの缶、コーヒーの缶、コーヒーカップ、おぼんなどがあります。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。	

5 年 下	82	写真	削除	☆6の写真を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図 写真	削除・修正	練習1の図や写真は削除し、次のように文章で表した。 ①直径10cmの円 ②直径3cmの円(ペットボトルのふた) ③半径1cmの円(1円玉)	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文 写真	修正・削除	練習2の文章を次のように修正し、写真を削除した。 きより測定器には、車輪の円周の長さが1mになっているものがあります。このきより測定器の車輪の直径の長さは何cmですか。 答えは四捨五入して、1/10の位までのがい数で求めましょう。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		写真	削除	練習3の写真を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	84	図	削除	2の図を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	85	写真	削除	校庭の写真と木をの周りの長さを測っている写真を削除し、生徒のコメントだけをボールのコメントとして挿入した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	86	図	削除	練習5の図を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	88	図	修正	「計算山に登ろう」という見出しを付け、絵の部分は削除し、必要部分を点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	89	図	削除・修正	導入部分の図は黒板に書かれた内容のみを「ふりかえろう」というタイトルを付けて表した。男の子と女の子に、それぞれいさおとわかと名前を付けた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図	修正	1の2本の数直線の上下の位置を入れ替えた。また、数直線と平面図の上下の位置も入れ替えた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	90	図	修正	かおりの考えの数直線と平面図の上下の位置も入れ替えた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文	修正	みほの考えにおいて、途中で約分した状態を改めて分数の形で書きなおした。また、次のようにキューブのコメントを挿入した。 キューブ「約分に慣れてきたら、 $5 \times 1/6$ は書かなくてもいいね。」	編集の具体的方針(4)に基づく。
図		修正	3の2本の数直線の上下の位置を入れ替えた。また、数直線と平面図の上下の位置も入れ替えた。	編集の具体的方針(4)に基づく。	
91	図	修正	ひろきの考えの数直線と平面図の上下の位置も入れ替えた。	編集の具体的方針(4)に基づく。	
	絵	削除	練習4の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。	

5 年 下	92	本文	修正	<p>みほのコメントを次のように修正した。</p> <p>みほ「分母と分子に同じ数をかけても分数の大きさは変わらないね。</p> $4/5 = 8/10 \quad (\text{分母と分子を2倍})$ $4/5 = 12/15 \quad (\text{分母と分子を3倍})$	編集の具体的方針(20)に基づく。
	94	本文	修正	練習1のキューブ「答えのところに色をぬろう」を「計算した答えが、次の答えの中にあるか確かめよう。」と修正し、小問の前に挿入した。また、答えには(ア)～(シ)の記号を付けた。	編集の具体的方針(20)に基づく。
	91	絵	削除	練習3の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		絵	削除	練習4の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	96	写真	修正	立体をさわっている写真は削除し、立体を上から見た図だけで表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	97	写真	修正	立体の写真は、上から見た図と正面から見た図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図	削除	1のなかま分けをする欄を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	98	図	修正	<p>しんじのなかま分けを示した図を削除し、☆1を次のように修正した。</p> <p>しんじさんは、次のようななかまに分けました。</p> <p>①, ②は、それぞれどんな立体のなかまといえるでしょうか。</p> <p>しんじの考え</p> <p>① ア イ エ</p> <p>② ウ オ</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図	修正	カ～ケの図を、上から見た図と正面から見た図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図	修正	角柱の図を、展開図、上から見た図と正面から見た図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	99	本文 図	修正	2の文章を次のように修正し、サとシの図をから見た図と正面から見た図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図	修正	円柱の図を、展開図、上から見た図と正面から見た図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	100	図	修正	高さを示した図を、上から見た図と正面から見た図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。

5 年 下	100	図	修正	練習1の写真を削除し、次のような文章で表した。 例：電池，お菓子の箱，ポスト，サンドイッチ，建造物，鉛筆， 250mlの牛乳パックなど	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文	修正	練習2の文章を次のように修正した。 柱や円柱の上から見た図と正面から見た図を考えてみましょう。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	101	本文 図	修正・削除	1の文章を次のように修正し、図を削除した。 工作用紙で、底面が1辺4cmの正三角形で、高さが6cmの三角柱を作りましょう。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図	修正	練習1の図を、上から見た図と正面から見た図で表した。このとき、上から見た図は長方形、正面から見た図は直角三角形とした。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	102	本文 図	修正・削除	2の文章を次のように修正し、図を削除した。 工作用紙で、底面が直径4cmの円で、高さが6cmの円柱を作りましょう。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図	削除	ゆみの考えている図を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図	修正	練習2の図を、上から見た図と正面から見た図で表した。このとき、上から見た図は長方形、正面から見た図は円とした。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	103	本文	修正・削除	冒頭の部分を次のように修正し、トイレットペーパーの写真を削除した。 トイレットペーパーのしんの表面には、ななめに線が入っています。 しんじ「トイレットペーパーのしんは円柱の側面のような形をしているね。」	編集の具体的方針(4)に基づく。
		絵	削除	トイレットペーパーのしんを切ろうとしている絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		絵	修正	かおりの予想のトイレットペーパーのしんの絵は、正面から見た図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文	修正	ボールのコメントの「答えは105ページにあるよ。」を削除し、答えを挿入した。	編集の具体的方針(20)に基づく
	104	図	修正	練習1の図を、上から見た図と正面から見た図で表した。このとき、上から見た図は長方形、正面から見た図は五角形とした。	編集の具体的方針(4)に基づく。
105	写真 図	削除・修正	先のとがったものを例示した写真を削除し、錐体の見取り図は上から見た図と正面から見た図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。	

5 年 下	105	図	削除・修正	角錐と円錐の図を、上から見た図と正面から見た図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	106	図	修正	資料2の円グラフを表で表した。	編集の具体的方針(20)に基づく
	107	絵	削除	②の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	108, 109	絵	修正	漫画のイラストは削除し、台詞や説明のみとした。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	109	表	修正	表は5日目までとした。 また、問2の「右の表に順に米の数を書いて調べよう。」を「表を書いて調べよう。」と修正した。 問3の「右の表に書こう。」を「表にしてみよう。」と修正した。	編集の具体的方針(20)に基づく。 教科書の表に書き込むことができないので、5日目までの表を参考に、30日目までの表を作ってみることが必要となる。
	108, 109	本文	修正	まめちしきは、お話の最後に挿入した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	110	図	修正	①の図の正方形の枠を削除し、文章中の「右の口に」も削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文	修正	③のドレミを用いた式は、例として問題文の後に挿入した。①の式は横式とした。	編集の具体的方針(16)に基づく。
	111	絵	削除	⑥の天びんばかりの図を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	114	図	修正	13の図を、上から見た図と正面から見た図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	115	図	削除	17の図を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	122	図	修正	練習2の図の矢印を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
図		修正	練習3のアトムのは、次の式を付け加えたあと、3つの図を入れた。 頂点Aと頂点Cを結んで考えると、 $540^\circ - 180^\circ = 360^\circ$	編集の具体的方針(4)に基づく。	

5 年 下	124	図	修正	練習1の①の図中、3cmの長さについて書き込む場所を、平行四辺形の外になるようにした。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	125	図	修正	四角形ABCDを点線で結んだ図を削除し、A, B, C, Dの位置だけ示した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	126	図	削除	練習5の正方形の図を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	127	本文	修正	練習1の店を「A店」と「B店」と付け加えた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		絵	削除	カードゲーム、お店、八百屋の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	128	絵	修正	練習1のうさぎとかめの絵を削除し、言葉で「うさぎ」「かめ」と表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図	修正	練習2のトラックの図について、次の補足を挿入し、略図で表した。 スタートラインから反時計回りに走るコースです。 AコースもBコースも、幅は1mで、直線部分は40mです。 一番内側のラインのカーブは、直径30mの円の円周の半分にあたります。 Aコースをみると、左のカーブの終わりからゴールラインまでが10m、ゴールラインからスタートラインまでが10mです。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	129	本文 絵	修正	練習3の文章を次のように修正し、図は地球の断面図だけを示した。 次の図18は、地球の中心を通るように切ったときの断面に、地球の表面から1mはなしてロープをはった図です。 ロープは、地球のまわりの長さよりもどれだけ長くなりますか。 予想してから計算しましょう。 はかせ「地球の半径を6000kmとして計算しよう。」	編集の具体的方針(4)に基づく。

6年

学年	ページ	行	修正事項	修正内容	備考
6 年 上	4	図	修正	☆1の2つ目の図で、2つの直角二等辺三角形を動かしている図について、矢印を削除し、動く前の図形は点線で囲んで点でうめ、動いた後の部分は実線で囲んで点でうめた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文	修正	文章中の正方形の図は、「1辺10cmの正方形の面積」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	6	図 本文	削除・修正	かおりの考えの円の図は削除し、1/4円の図番号のあとに(円の1/4の形(左下))と付け加えた。 図と言葉・式の順序を入れ替え、言葉および式の部分を次のように修正した。 円の1/4の形では、 (ア) 円周の内側の方眼の数は□個・・・□cm ² (イ) 円周のある方眼の数は□個 この面積は半分と考えて・・・□cm ² (ア)と(イ)を合わせて、□cm ² 円の面積は、□×4=□ 答え 約□cm ²	編集の具体的方針(4)(20)に基づく
		図	削除	☆1の図を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	7	図 本文	削除・修正	ひろきの考えの円の図は削除し、1/4円の図番号のあとに(円の1/4の形(左下))と付け加えた。 図と言葉・式の順序を入れ替えた。	編集の具体的方針(4)(20)に基づく
	8	図	削除	3の図について、2段階目までと長方形の図を残し、3段階目の図を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	9	本文	修正	文章中に出てくる図は、「図8の点でうめた部分」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図	修正	しんじの考えは、次のように言葉で図を説明した上で、面積を求める式を入れ、最後にまとめて(ア)～(ウ)の図を挿入した。このとき、(イ)の図は①円の左上にあたる部分と②右下にあたる部分の2種類の図を表した。 (ア) 1辺が10cmの正方形 10×10=100 (cm ²) (イ) 半径が10cmの円の1/4 10×10×3.14÷4=78.5 (cm ²)	編集の具体的方針(4)に基づく。 (イ)の図を2種類表したのは、この後の説明に用いるため。

6 年 上	9		(ウ) 底辺と高さが10cmの直角三角形 $10 \times 10 \div 2 = 50 \text{ (cm}^2\text{)}$		
		図	削除	たくみの考えを途中まで表したものは、そのあとと重複するので削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	10	図	修正	たくみの考えを次のように修正し、図10として円の1/4から直角二等辺三角形を切り取った図を表した。 (図9(イ)①) - (図9(ウ)) = (図10) (図10) × 2 = (図8の点でうめた部分)	編集の具体的方針(4)に基づく。
	11	図	修正	ひろきの考えを次のように修正した。 (図9(イ)①) + (図9(イ)①) - (図9(ア)) = (図8の点でうめた部分) $78.5 + 78.5 - 100 = 57$ 答え 57 cm ²	編集の具体的方針(4)に基づく。
	1	本文	修正	まとめの文章中に出てくる図は、先に出てきた図の番号で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	12	本文	修正・削除	練習3の図を削除し、問題文中のアを「直径4cm」、イを「直径12cm」と修正した。	編集の具体的方針(14)に基づく。
		図	削除	練習4の図を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		絵	削除	練習5の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	16, 17	図	修正	ノートの中に書かれている図を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	17	本文	修正	まちがえた部分の訂正のしかたを次のように修正した。 まちがえたところは、メで消さないで、訂正と書いて書き直し、正しい答えとどこをまちがえたのかを書くようにしています。	編集の具体的方針(20)に基づく。
	16	絵 図	削除	クッキーの箱の絵と正方形の図を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	17	本文 絵	修正・削除	導入部分の文章を次のように修正し、絵は削除した。 はばが5cmのテープを、10cm、15cm、20cmの長さで切り取ります。	編集の具体的方針(4)に基づく。

6 年 上		図	修正	1の図は、切り取ってできた長方形のみを表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	18	図 本文	削除・修正	切り取った長さによるテープの変化を表した図を削除し、横の長さを囲んでいる枠を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文	追加	次の文章を付け加えた。 墨字の式では、 x は x と書きます。	編集の具体的方針(23)に基づく。
	19	絵	削除	練習1の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図 本文	削除・修正	1の絵を削除し、直径の長さと円周の長さを囲んでいる枠を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	20	本文	追加	次の文章を付け加えた。 墨字の式では、 y は y と書きます。	編集の具体的方針(23)に基づく。
		絵	削除	練習2の4つの絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	22	図	修正	「計算村を歩こう」という見出しを付け、絵の部分は削除し、必要部分を点図化した。「筆算の池」を「計算の池」に修正した。 表を次の文章に修正した。 これまでに学習した計算はどれかな。 ① (整数) × (整数) ② (整数) × (分数) ③ (分数) × (整数) ④ (分数) × (分数) ⑤ (整数) ÷ (整数) ⑥ (整数) ÷ (分数) ⑦ (分数) ÷ (整数) ⑧ (分数) ÷ (分数)	編集の具体的方針(4)に基づく。
	23	図	削除・修正	導入部分の図は黒板に書かれた内容のみを「ふりかえろう」というタイトルを付けて表した。発言をしている男の子には、けんたと名前を付けた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図	修正	1とかおりの考えの中の2本の数直線は、それぞれ上下の位置を入れ替えた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
24	本文 図	修正	かおりの発言と黒板に書かれた内容について、順序を次のように入れ替えた。 かおりの発言→ $4 \div 5 \times 2 \div 3 = \square \rightarrow$ 図(数直線と帯の上下の位置を入れ替えたもの)	編集の具体的方針(20)に基づく。	

6 年 上		図	削除	ゆみの発言の中の図は、次と重複するので削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	25	図 本文	修正	ゆみの考えについて、式と図の順序を入れ替えた。また、図の数直線と平面図の上下を入れ替えた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文	修正	ひろきの考えを次のように修正し、その後に式を続けた。 2/3を整数になおせば計算できる。 かける数を3倍して、積を3でわる。 $4/5 \times 2/3 = \square$ 2/3を3倍すると2になる。 だから、 $4/5 \times (2/3 \times 3) = 4/5 \times 2$ 4/5 × 2は□を3倍したものだから、4/5 × 2を3でわると、□になる。 テトラ「小数のかけ算と同じだね。 例えば、80 × 2.3の計算では、2.3を10倍すると23になる。80 × 23の積1840は、80 × 2.3の積を10倍したものになるので、80 × 2.3の積は1840を10でわって184と計算したね。」	編集の具体的方針(20)に基づく。
	26	本文	修正	たくみとみほの計算で、途中で約分した状態を改めて分数の形で書きなおした。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	27	本文	修正	4の計算で、途中で約分した状態を改めて分数の形で書きなおした。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	28	図	修正	練習6でテトラを削除し、図形の名前を図の上に挿入した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	29	本文	修正	たくみとゆみの計算で、途中で約分した状態を改めて分数の形で書きなおした。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	30	本文	修正	8の文章中の「下の□の中から」を「次の9つの数の中から」に修正し、数を囲んだ枠を削除した。	編集の具体的方針(20)に基づく。
	31	本文	修正	練習1のキューブ「答えのところに色をぬろう」を「計算した答えが、次の答えの中にあるかを確認しよう。」と修正し、小問の前に挿入した。また、答えには(ア)～(シ)の記号を付けた。	編集の具体的方針(20)に基づく。
		絵	削除	練習2の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	絵	削除	練習4の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。	

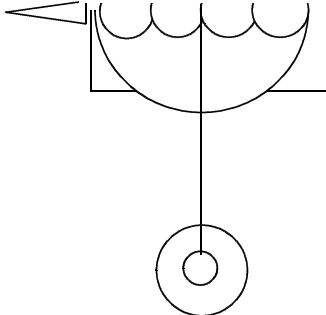
6 年 上	32	本文	修正	練習 1 ②の計算で、途中で約分した状態を改めて分数の形で書きなおした。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文	修正	練習 2 の計算で、途中で約分した状態を改めて分数の形で書きなおした。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	33	写真	修正	1 の写真について、最初と①②の写真を上から見た図で表した。また、③の写真は削除した。	編集の具体的方針(5)に基づく。
		写真	修正	2, 3, 4 の写真を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	34	図	削除・修正	導入部分の図は黒板に書かれた内容のみを「ふりかえろう」というタイトルを付けて表した。発言をしている女の子には、ひろこと名前を付けた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図	修正	1 とゆみの考えの中の 2 本の数直線は、それぞれ上下の位置を入れ替えた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	35	本文 図	修正	ゆみの発言と黒板に書かれた内容について、順序を次のように入れ替えた。 ゆみの発言→ $\square \times 3 / 4 = 2 / 5$ $\square = 2 / 5 \div 3 / 4$ → 図 (数直線と帯の上下の位置を入れ替えたもの)	編集の具体的方針(20)に基づく。
		図	削除	かおりの発言の中の図は、次と重複するので削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	36	図 本文	修正	かおりの考えについて、式と図の順序を入れ替えた。また、図の数直線と平面図の上下を入れ替えた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文	修正	しんじの考えを次のように修正し、その後に式を続けた。 $3 / 4$ を整数になおせば計算できるから…。	編集の具体的方針(20)に基づく。
	37	本文	修正	ゆみの考えを次のように修正し、その後に式を続けた。 わる数を 1 にすれば計算できるから、 $3 / 4$ の逆数の $4 / 3$ を $2 / 5$ と $3 / 4$ にかけて…。 $2 / 5 \div 3 / 4 = \square$ $2 / 5$ を $4 / 3$ 倍すると $(2 / 5) \times (4 / 3)$, $3 / 4$ を $4 / 3$ 倍すると $(3 / 4) \times (4 / 3) = (1 / 1) \times (1 / 1)$ になる。 だから、 $((2 / 5) \times (4 / 3)) \div ((3 / 4) \times (4 / 3)) = (2 / 5) \times (4 / 3) \div 1$ となり、 $2 / 5 \div 3 / 4$ の商は、 $(2 / 5) \times (4 / 3) \div 1$ と等しい。 キューブ「しんじさんが使ったきまりと同じだね。」	編集の具体的方針(20)に基づく。

6 年 上	38	絵	削除	練習 2 の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文	修正	2 の計算で、途中で約分した状態を改めて分数の形で書きなおした。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	39	本文	修正	4 の計算で、途中で約分した状態を改めて分数の形で書きなおした。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文	修正	5 の計算で、途中で約分した状態を改めて分数の形で書きなおした。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	40	本文	修正	6 のかおりの考えで、途中で約分した状態を改めて分数の形で書きなおした。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	41	図	修正	☆ 1 のしんじとゆみの問題の中の 2 本の数直線は、それぞれ上下の位置を入れ替えた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	42	図	修正	1 のめあての 2 本の数直線は、それぞれ上下の位置を入れ替えた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	43	写真 図	修正	2 において、写真を削除し、2 本の数直線は、それぞれ上下の位置を入れ替えた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	46	本文	修正	練習 1 ②の計算で、途中で約分した状態を改めて分数の形で書きなおした。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文	修正	練習 2 の計算で、途中で約分した状態を改めて分数の形で書きなおした。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	47	図	削除	どんな計算になるのかな？の図を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	48	本文 図	修正	<p>どんななかまに分けているのかな？の文章および図を次のように修正した。</p> <p>次の図 1 は、墨字のアルファベットの大文字を 7 個並べたものです。</p> <p>図 1</p> <p>A D E M N S Z</p> <p>図 2 では、形の特ちょうに目をつけて、図 1 の 7 個の文字の形を 2 つのなかまに分けています。</p> <p>どんな形の特ちょうに目をつけて分けているか考えてみよう。</p> <p>図 2</p> <p>①</p> <p>A M E</p> <p>②</p> <p>S Z</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。

6 年 上	49	図	修正	導入部分の女の子の名前をわかとし、DとNのみを図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文	削除	キューブのコメントを削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。 付録を削除したので、指導の際にアルファベットの形に切り抜いた紙を準備することが望ましい。
	50	本文	修正	☆2の「線対称な形のカードには、対称の軸をかきましよう。」を「線対称な形には、対称の軸を考えましよう。」と修正した。	編集の具体的方針(20)に基づく。
		写真	削除	練習1の写真を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文	削除	ボールのコメントを削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	52	本文	修正	練習5の文章を次のように修正した。 対称の軸に注意して、いろいろな形の線対称な形を考えましよう。	編集の具体的方針(20)に基づく。
	53	本文 図	修正・削除	☆1の文章を次のように修正し、図を削除した。 図14と同じ形を作って、それを図の形の上に重ねて置き、点Oを中心にして回転させましよう。 何度回転させると、図の形にぴったり重なりますか。	編集の具体的方針(20)に基づく。
		写真	削除	練習1の写真を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	54	本文	削除	テトラのコメントを削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	57	図	修正	1の図形の名前は、図の上に挿入した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	58	図	修正	2と3の図形の名前は、図の上に挿入した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	60	写真	修正	どんな割合で作るのかな？の写真を削除し、次のように表した。 めんつゆ 水1 つゆ1	編集の具体的方針(4)に基づく。

6 年 上	60		<p>乳酸飲料 水4 乳酸飲料の原液1 コーヒー牛乳 コーヒー5 牛乳3</p> <p>ただしさんは、5 mLが計れる小さじを使って、ウスターソースを小さじ2はいと、ケチャップを小さじ3ばいを容器に入れました。そして、これらを混ぜて、ハンバーグソースを作りました。</p> <p>ただし「おいしい。友だちにも教えてあげよう。」</p>		
	61	写真	修正	<p>導入部分の写真を削除し、次のように表した。</p> <p>ただしさんと同じ味のハンバーグソースを、みかさんは2人分、けんさんは3人分作りました。</p> <p>みか「1人分を2回作る。」 けん「1人分を3回作る。」</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	62	図	削除	<p>算数のおはなしの漢字の成り立ちを表した図を削除し、「比」の文字のみを図で表した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	64	図	修正	<p>☆1の図で、比を図の上に挿入した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文	修正	<p>☆1のひろきとゆみの考えで、矢印を用いた図式を次のように修正した。</p> <p>ひろきの考え $2 \times 2 = 4$、$3 \times 2 = 6$で、 $2 : 3 = 4 : 6$</p> <p>ゆみの考え $4 \div 2 = 2$、$6 \div 2 = 3$で、 $4 : 6 = 2 : 3$</p>	編集の具体的方針(20)に基づく。
		本文	修正	<p>まとめで、矢印を用いた図式を次のように修正した。</p> <p>① $2 \times 3 = 6$、$3 \times 3 = 9$なので、 $2 : 3 = 6 : 9$</p> <p>② $6 \div 3 = 2$、$9 \div 3 = 3$なので、 $6 : 9 = 2 : 3$</p>	編集の具体的方針(20)に基づく。
		本文	修正	<p>☆4で、矢印を用いた図式を次のように修正した。</p> <p>$4 \times 1.5 = 6$、$6 \times 1.5 = 9$なので、 $4 : 6 = 6 : 9$</p>	編集の具体的方針(20)に基づく。
	65	本文	修正	<p>2のひろき、みほ、かおりの考えを次のように修正した。</p>	編集の具体的方針(20)に基づく。

6 年 上	65		<p>ひろきの考え</p> <p>4と6の公倍数を見つけて…。</p> <p>4と10にそれぞれ3をかけると12と30なので、</p> $4 : 10 = 12 : 30$ <p>6と15にそれぞれ2をかけると12と30なので、</p> $6 : 15 = 12 : 30$ <p>みほの考え</p> <p>いちばん小さい整数の比になおして…。</p> <p>4と10をそれぞれ2でわると2と5なので、</p> $4 : 10 = 2 : 5$ <p>6と15をそれぞれ3でわると2と5なので、</p> $6 : 15 = 2 : 5$ <p>かおりの考え</p> <p>比の値を求めて…。</p> $4 : 10 \rightarrow 4 / 10 = 2 / 5$ $6 : 15 \rightarrow 6 / 15 = 2 / 5$	
	68	本文 修正	<p>しんじの考えを次のように修正した。</p> <p>通分して考えると、</p> $2 / 3 : 4 / 5 = 10 / 15 : 12 / 15$ <p>1 / 15をもとにする。</p> $10 / 15 : 12 / 15 = 10 : \square$ $= \square : \square$	編集の具体的方針(20)に基づく。
	67	図 修正	1の数直線の目盛りの上下の位置を入れ替えた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文 修正	<p>☆1のひろきの考えで、矢印を用いた図式を次のように修正した。</p> <p>砂糖の重さを x g とする。</p> $7 : 5 = 140 : x$ <p>140は7に20をかけた数なので、xは5に20をかけた数になる。</p>	編集の具体的方針(20)に基づく。
	68	図 修正	2の数直線の目盛りの上下の位置を入れ替えた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	67	本文 修正	<p>☆1のみほの考えで、矢印を用いた図式を次のように修正した。</p> <p>牛乳の量を x mL とする。</p>	編集の具体的方針(20)に基づく。

6 年 上	67	図	修正	しんじの考えは図を削除し、「直角三角形ABCができるね。」とした。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文 図	修正	<p>角Bの大きさのはかり方を次のように修正した。</p> <p>次の図13のように、感光器の先端部分に沿って分度器の水平部分をあて、テープなどで固定し、分度器の水平線の中心に糸をつけ、糸の端に五円玉をつけた道具を使います。</p> <p>感光器で目標の方向に合わせます。</p> <p>このとき、糸と分度器の90°の目盛りの間の角度が見上げた角度になります。</p> <p>図13</p>  <p>キューブ「スタンドなどにこの道具をセットすると、測りやすくなるね。」</p>	編集の具体的方針(20)に基づく。
	80	図	修正	☆3の図は、雲や木、校舎の窓を省略した略図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図	修正	練習2の図は、背景を省略した略図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	82	絵	削除・修正	①は歩いている絵と走っている絵を削除し、かかった時間だけを表示した。②は歩いたときと走ったときのきょりを略図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	83	絵	削除	ストップウォッチで時間を計測している絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	85	絵	削除	練習1の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		写真	削除	練習2の写真を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		絵	削除	2の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。

6 年 上	86	絵 本文 図	削除・修正	☆1のはやて号とのぞみ号の絵は削除し、数直線（上下の位置を入れ替えた）と式の順序を入れ替えた。	編集の具体的方針(4)(20)に基づく。									
	87	写真	削除	練習3の写真を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。									
		写真 絵	削除	3の写真を削除し、かおりの考えの中の図は次の文章で表した。 かおり「時速70kmだから・・・。1時間に70km進む。」	編集の具体的方針(4)に基づく。									
		図	修正	2本の数直線の上下の位置を入れ替えた。	編集の具体的方針(4)に基づく。									
	88	写真 絵	削除	4の写真を削除し、ひろきの考えの中の図は次の文章で表した。 ひろき「時速25kmだから・・・。1時間に25km進む。」	編集の具体的方針(4)に基づく。									
		図	修正	2本の数直線の上下の位置を入れ替えた。	編集の具体的方針(4)に基づく。									
		写真	削除	練習6の写真を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。									
	89	写真 本文	削除・修正	5の写真を削除し、本文の冒頭に「神奈川県箱根町には、」を付け足した。	編集の具体的方針(4)に基づく。									
		図	修正	☆1の時計の目盛りは5分刻みとした。	編集の具体的方針(4)(19)に基づく。									
	90	写真	削除	7の写真を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。									
	91	絵	修正	8の絵を次のように表で表した。 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>プリンター</th> <th>時間</th> <th>枚数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>1時間</td> <td>90枚</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>12分</td> <td>20枚</td> </tr> </tbody> </table>	プリンター	時間	枚数	A	1時間	90枚	B	12分	20枚	編集の具体的方針(4)に基づく。
		プリンター	時間	枚数										
	A	1時間	90枚											
	B	12分	20枚											
	写真	削除	練習7の写真を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。										
	92	写真	削除	練習1の写真を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。									
写真		削除	練習4の写真を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。										
写真		削除	練習6の写真を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。										

6 年 上	93	絵	削除	練習1の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		絵	削除	練習2の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	94	図	修正	エ〜カは次のように文章で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
				エ アの紙を5cmの高さまで積み上げる。	
				オ イの紙を2cmの高さまで積み上げる。 カ ウの紙を3cmの高さまで積み上げる。	
	95	図	修正	1のエの図を、上から見た図と正面から見た図で表した。	編集の具体的方針(5)に基づく。
		図	削除	☆2の図を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文	修正	☆3の後の文章を次のように修正した。 直方体の体積＝縦×横×高さ 縦×横＝底面積 なので 四角柱の体積＝底面積×高さ $6 \times 4 \times 5 = (6 \times 4) \times 5$ $= 24 \times 5$ $= 120$ ボール「24は底面積を表しているね。」	編集の具体的方針(20)に基づく。
	96	図	修正	2の図を、上から見た図と正面から見た図で表した。	編集の具体的方針(5)に基づく。
		図	削除	☆1の図を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文	修正	☆2の後の文章を次のように修正した。 $((縦) \times (横) \times (高さ)) \div 2$ $= (縦) \times (横) \div 2 \times (高さ)$ $= (底面積) \times (高さ)$ テトラ「(三角形の面積) = (底辺) × (高さ) ÷ 2 縦を底辺, 横を高さとみれば, (縦) × (横) ÷ 2 は, 底面積を表しているね。」 $(12 \times 6 \times 3) \div 2$ $= 12 \times 6 \div 2 \times 3$ $= 36 \times 3$ $= 108$ キューブ「36は底面積を表しているね。」	編集の具体的方針(20)に基づく。

6 年 上		図	修正	練習1の図を、上から見た図と正面から見た図で表した。	編集の具体的方針(5)に基づく。
	97	図	修正	2の図を、上から見た図と正面から見た図で表した。	編集の具体的方針(5)に基づく。
		図	修正	練習2について、①は「直径12cmのCDを5cmの高さまで積み上げて作った立体」と文章で表し、②は上から見た図と正面から見た図で表した。	編集の具体的方針(4)(5)に基づく。
	98	図	修正	練習1の図を、上から見た図と正面から見た図で表した。	編集の具体的方針(5)に基づく。
	99	本文	修正	「計算うでだめし」の「答の順に文字をならべよう。」を「問題の後ろにある答えの文字を順にならべよう。」に修正した。	編集の具体的方針(20)に基づく。
	100 ～ 101	絵 写真	削除、修正	東京ドームの写真は削除し、敷地全体が分かるように上から見た図を点図で表した。また、東京ドームの敷地の形を正方形と見る図については、野球場は省略し、灰色の部分を裏線で表すとともに裏点でうめて、正方形を点(中)の線で表すようにした。 以降の「横浜国際総合競技場」、「阪神甲子園球場」、「札幌ドーム」についても、写真は削除し、図のみを同様に触図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	102	図	修正	縮尺は図の上に挿入した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	103	絵	削除	1の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	104	絵	削除	2の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	105	図	修正	練習4の図は、次の文章で表した。 ① 底面が半径3cmの円で、高さ7cmの円柱 ② 縦6cm、横8cm、高さ9cmの直方体 ③ 底面が底辺3cm、高さ5cmの直角三角形で、高さ6cmの三角柱	編集の具体的方針(4)に基づく。
	本文	修正	計算うでだめしを、問題のあとに、答えを並べ、そのあとに次の表を入れた。答えを並べる際には、分母の小さい順に、同じ分母では分子の小さい順に並べ、答えに対して記号を付けた。記号のつけ方は原本の表と対応させた。リード文の「答えのところに色をぬろう」を「印をつけよう」と修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく。	

6 年 上	105			(ア) (イ) (ウ) (エ) (オ) (カ) (キ) (ク) (ケ) (コ) (サ) (シ) (ス) (セ) (ソ) (タ) (チ) (ツ) (テ) (ト) (ナ) (ニ) (ヌ) (ネ) (ノ)	
	107	絵	削除	2の雨の量を調べている絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図 本文	削除・修正	2の③のプールの図を削除し、問題文の「けんたさんの学校のプールは、右のようになっています。」を「けんたさんの学校のプールは、縦12m、横25m、深さ1.2mです。」と修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	111	図	修正	ヒとフの図は、上から見た図と正面から見た図で表した。	編集の具体的方針(5)に基づく。
	116	図	修正	図形の名前は図の上に挿入した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文	修正	1の問題文中の「目印用の鉛筆」を「印をつけるもの」と修正した。	編集の具体的方針(20)に基づく。
		図	修正	1①②の図を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	119	絵	削除・修正	踏切で列車が通り過ぎるときの時間をはかっている絵は削除して、次のように文章で表した。 列車の先頭部分が通過し始めるときに、ストップウォッチをスタートさせました。 何両目かの連結部分が通過するとき、ストップウォッチを見ると、3秒でした。 列車の最後尾が通過するとき、ストップウォッチを見ると、8秒でした。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		絵	修正	鉄橋の部分を簡略化した図に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	120	図	修正	116ページの答えを示す図で、矢印とはさみはすべて削除し、記号をつけて切る操作の説明を入れた。	編集の具体的方針(4)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修正内容	備考
6 年 下	2	絵 図	削除	①～④の絵や図を削除した。	編集の具体的方針(4)(5)に基づく。
	3	図	修正	水そうに水を入れる図で、時計の絵は削除し、「○分後」と文で表記した。また、水そうは簡略化し、深さ	編集の具体的方針(4)に基づく。

6 年 下				を測る定規を削除して1目盛り4cmの目盛りを入れた。	
	5	表	修正	表中の囲みを削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	6	写真	削除	練習1の写真を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		絵 図	削除	練習2の絵や図を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	7	表	修正	☆1のひろきの考えで、表の上下にある矢印を次のように文章で表した。 X(時間)が2分から1分に0.5倍になるとき、y(深さ)は8cmから4cmへと□倍になる。 X(時間)が2分から5分に2.5倍になるとき、y(深さ)は8cmから20cmへと□倍になる。 X(時間)が4分から6分に1.5倍になるとき、y(深さ)は16cmから24cmへと□倍になる。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		表	修正	☆2のゆみの考えで、表の上下にある矢印を次のように文章で表した。 X(時間)が6分から3分に1/2倍になるとき、y(深さ)は24cmから12cmへと□倍になる。 X(時間)が6分から2分に1/3倍になるとき、y(深さ)は24cmから8cmへと□倍になる。 X(時間)が4分から1分に1/4倍になるとき、y(深さ)は16cmから4cmへと□倍になる。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	8	表	修正	まとめの前のひろきとゆみの考えで、表の上下にある矢印を次のように文章で表した。 ひろきの考え X(時間)が2分から1分に0.5倍になるとき、y(深さ)は8cmから4cmへと0.5倍になる。 X(時間)が2分から5分に2.5倍になるとき、y(深さ)は8cmから20cmへと2.5倍になる。 ゆみの考え X(時間)が6分から3分に1/2倍になるとき、y(深さ)は24cmから12cmへと1/2倍になる。 X(時間)が6分から2分に1/3倍になるとき、y(深さ)は24cmから8cmへと1/3倍になる。	編集の具体的方針(4)に基づく。

6 年 下		絵 表	削除・修正	練習2の絵を削除した。また、表の上下の矢印を削除し、②に次の文章を付け加えた。 X(時間)が3分から1分に1/3倍になるとき、(道のり)は27mから9mへと(ア)倍になる。 X(時間)が4分から2分に1/2倍になるとき、(道のり)は36mから18mへと(イ)倍になる。 X(時間)が5分から6分に1.2倍になるとき、(道のり)は45mから54mへと(ウ)倍になる。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	9	図	削除	水そうの水の深さの変化を示した図を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	13	絵	削除	画用紙の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	14	表	修正	☆4のひろきの考えで、表の上下の矢印を削除し、次のように文章で表した。 X(枚数)が10枚から300枚に30倍になるとき、y(重さ)は73gから□gへと30倍になる。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	15	写真	削除	練習1の写真を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	16	写真 本文	削除・修正	男の子と女の子の写真を削除し、まこととひろこと名前をつけた。また、針金の写真を削除し、本文中の「右の針金」を「束になった針金」と修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		絵 本文	削除・修正	3の絵を削除し、問題文を次のように修正した。 東海道新幹線では、東京駅から名古屋駅まで366km、東京駅から新富士駅まで146kmです。新富士駅のあたりで、列車から富士山がよく見えます。 東京駅からのぞみ号に乗ると、新富士駅を通過するのは、およそ何分後ですか。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	17	図	削除	練習2の図を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
20	表 本文	修正	表①の上下の矢印を削除し、☆2の問題文を次のように修正した。 表29をみて、次の(ア)(イ)(ウ)(エ)にあてはまる数をいみましょう。 X(縦の長さ)が1cmから2cmに2倍になるとき、y(横の長さ)は18cmから9cmへと(ア)□倍になる。	編集の具体的方針(4)に基づく。	

6 年 下			<p>X(縦の長さ)が1 cmから3 cmに3倍になるとき, y(横の長さ)は1.8 cmから6 cmへと(イ) □倍になる。</p> <p>X(縦の長さ)が1 cmから4 cmに4倍になるとき, y(横の長さ)は1.8 cmから4.5 cmへと(ウ) □倍になる。</p> <p>X(縦の長さ)が3 cmか6 cmに2倍になるとき, y(横の長さ)は6 cmから3 cmへと(エ) □倍になる。</p>		
	21	表	修正	表中の囲みを削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	22	絵	削除	練習1の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	23	表 本文	修正	<p>☆1の問題文を「表3.2をみて, 次の(ア)(イ)(ウ)にあてはまる数をいみましょう。」と修正し, 表の上下の矢印を削除し, 次のように文章で表した。</p> <p>X(縦の長さ)が6 cmから3 cmに1/2倍になるとき, y(横の長さ)は3 cmから6 cmへと(ア) □倍になる。</p> <p>X(縦の長さ)が6 cmから2 cmに1/3倍になるとき, y(横の長さ)は3 cmから9 cmへと(イ) □倍になる。</p> <p>X(縦の長さ)が4 cmから1 cmに1/4倍になるとき, y(横の長さ)は4.5 cmから1.8 cmへと(ウ) □倍になる。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	23	絵 本文	削除・修正	練習2の絵を削除し, 問題文中の「右の水そう」を「ある水そう」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	26, 27	本文	修正	<p>ノート中に書かれている表の上下の矢印について, 最初のかおりのノートでは矢印で表した内容を言葉でも説明しているので, 矢印を削除した。また, かおりのノートの続きでは, 表の後に次の文章を追加した。</p> <p>X(枚数)が10枚から300枚に30倍になるとき, y(重さ)は73 gから□gへと30倍になる。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	28	絵	削除	にわとり小屋とにわたりの絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	29	絵	削除	にわとり小屋の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	31, 32	表	削除	東小屋と西小屋の卵の重さを示した表は, 前に出てきているので削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。

6 年 下	34	絵	削除	練習1の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	35	絵	削除	米を刈り取っている絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	36	絵	削除	パソコンで調べている絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	39	表	修正	みほとたくみの表の中にある矢印を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	40	表	修正	みほの考えにおいて、表の下に矢印をつけ、「2枚ずつ増える。」となっているところを、矢印を削除し、次のようにボールのコメントを付け加えた。 ボール「板の数は2枚ずつ増えているね。」	編集の具体的方針(4)に基づく。
		表	削除	たくみの考えの表を削除した。	
	41	本文	修正	「計算うでだめし」の「答の順に文字をならべよう。」を「問題の後ろにある答えの文字を順にならべよう。」に修正した。また、点字の特性上、拗音を一文字とすることができないので、「しよ」で一文字とし、他の文字は答えに合わせてずらした。最後に句点を入れた。	編集の具体的方針(20)に基づく。
	42	本文 絵	修正	プレイランドの絵を削除し、本文を次のように修正した。 プレイランドには、観覧車、ゴーカート、メリーゴーランド、ジェットコースターがあります。4つの乗り物に、1回ずつ乗ります。どんな順序で乗りたいか考えよう。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		絵	修正	ただし、あつこ、つよしがチケットを用いて乗りたい順序を考えている図を表で表した。	
	43	絵	削除	チケットの絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
45	本文	修正	練習1の問題文中でカードで表した部分を、「1, 2, 3の数字が一つずつ書かれた3枚のカード」と修正した。	編集の具体的方針(20)に基づく。	
	本文	削除	キューブのコメントを削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。 付録を削除したので、指導の際に	

6 年 下	45				カードを準備することが望ましい。
		絵	削除	算数のおはなしで、貯金通帳と鍵の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	46	本文	修正	2の問題文中でカードで表した部分を、「1, 2, 3, 4の数字が一つずつ書かれた4枚のカード」と修正した。	編集の具体的方針(20)に基づく。
		絵	削除	3のメダルの絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文	削除	キューブのコメントを削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。 付録を削除したので、指導の際にメダルを準備することが望ましい。
	47	絵	削除	バスケットボールのチームが整列した絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	49	絵	削除	練習1の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		絵	削除	練習2のメニューの絵を削除し、次のように表した。 また、リレーのチームの絵を削除した。 ランチメニューセット ①②③から1つずつお選びください。(スープ付き) ①ハンバーグ・エビフライ・コロッケ ②ライス・パン ③プリン・フルーツ	編集の具体的方針(4)に基づく。
	50	絵	削除	練習1の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		絵 本文	削除・修正	練習2の絵を削除し、問題文中の「下の4種類のお金」を「100円、500円、1000円、5000円の4種類のお金」と修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	51	図	修正	1, 2の問題文の前にある図をそれぞれ問題文の後に入れた。	編集の具体的方針(20)に基づく。
	52	表	修正	「①算数教科書の重さ」を「①算数点字教科書の重さ」と修正し、数値を700とした。	編集の具体的方針(20)に基づく。

6 年 下	52	写真	修正	計器の写真を削除し、次のように言葉で説明した。 ア 計量カップ イ ストップウォッチ ウ 30 cm定規 エ 分度器 オ メジャー カ はかり	編集の具体的方針(4)に基づく。
	53	絵	修正	漢字に関する会話をしている絵を削除し、次のように表した。 先生「メートルは、漢字で「こめ」と書くことがあります。こめへんに「せん」と書く漢字も、ある長さの単位を表しています。どの単位か予想してみましょう。」 つよし「「こめ」に「せん」が組み合わせてあるけど…。」 あつこ「「せん」は、単位の関係を表しているのかな。」 図1 漢字「こめ」 「こめ」に「せん」 米 粃	編集の具体的方針(4)(20)に基づく。
		図	修正	☆1の図を次のように文章で表した。 1 mmは1 mの(ア) □倍 1 cmは1 mの(イ) □倍 1 kmは1 mの(ウ) □倍	編集の具体的方針(4)に基づく。
	54	本文	修正	ボールのコメント中の「粃」を「こめへんに「せん」とかく漢字」と修正した。	編集の具体的方針(20)に基づく。
		絵	削除	☆3の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	55	絵	修正	算数のおはなしで、つか、あた、ひろ、寸を表す絵を、次のように文章で表した。 つか 握った手の幅の長さ あた 手のひらを広げた親指と中指までの長さ ひろ 両手を左右に広げたときの両端の長さ 寸 親指の幅の長さ	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図 写真 本文	削除・修正	子午線を表す図とメートル原器の写真を削除した。また、子午線について本文中で補足するため、「地球の子午線」を「地球の子午線(経線)」と修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく。

6 年 下	56	絵	修正	<p>漢字に関する会話をしている絵を削除し、次のように表した。</p> <p>先生「グラムは、漢字で書くときに、「かわら」という字を使います。「かわら」に「せん」と書く漢字も、ある重さの単位を表しています。どの単位か予想してみましょう。」</p> <p>あつこ「「こめ」に「せん」と書く漢字と同じように考えると…。」</p> <p>図2 漢字「かわら」 「かわら」に「せん」 瓦 甍</p>	編集の具体的方針(4)(20)に基づく。
		図	修正	<p>☆1の図を次のように文章で表した。</p> <p>1 mgは1 gの (ア) □倍 1 kgは1 gの (イ) □倍 1000kg (1 t) は1 kgの (ウ) □倍</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文	修正	テトラのコメント中の「甍」を「「かわら」に「せん」とかく漢字」と修正した。	編集の具体的方針(20)に基づく。
		絵	削除	☆2の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	57	図	修正	<p>☆1の図を次のように文章で表した上で、原本の図の辺の長さ以外の数値や空欄記号を除いた略図を表した。</p> <p>1 辺が1 cmの正方形の面積は1 cm²。 1 辺が1 mの正方形の面積は1 □で、1 cm²の□倍。 1 辺が1 0 mの正方形の面積は1 0 0 □ (1 □) で、1 □ (1 辺が1 mの正方形の面積) の□倍。 1 辺が1 0 0 mの正方形の面積は1 0 0 0 0 □ (1 □) で、1 □ (1 辺が1 0 mの正方形の面積) の□倍。 1 辺が1 kmの正方形の面積は1 □で、1 □ (1 辺が1 mの正方形の面積) の□倍、また1 □ (1 辺が1 0 0 mの正方形の面積) の□倍。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文	修正	<p>テトラのコメントを次のように修正した。</p> <p>テトラ「m²は、省略して平米と言ったりすることもあるよ。」</p>	編集の具体的方針(20)に基づく。
		絵	削除	☆3の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。

6 年 下	58	図	修正	<p>☆1の図を次のように文章で表した。</p> <p>1辺が1cmの立方体の体積は1 cm^3 (1mL)。 10 cm^3は1 cm^3の□倍。 100 cm^3 (1dL)は10 cm^3の□倍。 1辺が10cmの立方体の体積は1000 cm^3 (1□)で、100 cm^3の□倍。 1辺が1mの立方体の体積は1□で、1000 cm^3 (1辺が10cmの立方体の体積)の□倍。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文	修正	<p>ボールのコメントを次のように修正した。</p> <p>ボール「m^3は、省略して立米と言ったりすることもあるよ。」</p>	編集の具体的方針(20)に基づく。
		写真 絵	修正	<p>☆3の写真や絵を、次のように文章で表した。</p> <p>水のペットボトルにかかれた表示 50 c l ガソリントレーラーにかかれた表示 18 k L</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	59	写真	修正	<p>算数のおはなしの写真を、次のように文章で表した。</p> <p>CD-Rにかかれた表示 700 MB USBメモリにかかれた表示 2 GB</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
60, 61	本文	修正	<p>「算数をつかってやってみよう」は点字で作ることを考慮し、作り方を次のように修正した。</p> <p>単位計算尺を作ろう テトラ「単位計算尺は、いろいろな単位を使った量の表し方が、すぐにわかる道具だよ。」</p> <p>1. 作り方 ① 次の(ア)～(キ)を作る。 キューブ「単位や数字は、タッグペーパーなどに書いて、厚紙に貼ろう。」</p> <p>(ア) 厚紙を縦6cm, 横40cmに切る。タッグペーパーに0を16個書いて(0と0の間は2マスあけ), 1cmの幅に切る。厚紙の上から2～3cmのところからタッグペーパーを貼る。</p> <p>(イ) 厚紙を縦1cm, 横40cmに切る。 (ウ) 厚紙を縦2cm, 横40cmに切る。 (エ) 厚紙を縦3cm, 横40cmに切る。 (オ) 厚紙を縦1cm, 横40cmに切る。タッグペー</p>	<p>編集の具体的方針(4)(20)に基づく。</p> <p>実際に児童が作成することは困難であるため、作り方は仕組みを理解するために用い、作業は教員が行うことが望ましい。完成した単位計算尺を使ってみることに主眼をおくとよい。</p>	

6 年 下	60, 61		<p>パーに左から0を6個, 1を1個, 0を9個書いて(数字と数字の間は2マスあけ), 1cmの幅に切る。厚紙に貼る。</p> <p>(カ) 厚紙を縦2cm, 横40cmに切る。タッグペーパーに1行目の左から「km² -- ha -- a -- m² -- -- -- cm² -- mm²」, 2行目の左から13マス目から「km -- -- m -- cm mm」を書く。このとき, 単位の前の外文字は省略し, ひとつの単位は後ろのマスあけを含めて4マス分を使うようにする。厚紙にタッグペーパーを貼る。</p> <p>(キ) 厚紙を縦3cm, 横40cmに切る。タッグペーパーに左から25マス目から次のように単位を書く。1行目に「km³ -- -- -- -- cm³ -- -- mm³」, 2行目に「kL -- -- L dL -- mL」, 3行目に「t -- -- kg -- -- g -- -- mg」を書く。このとき, (カ)と同様に, 単位の前の外文字は省略し, ひとつの単位は後ろのマスあけを含めて4マス分を使うようにする。厚紙にタッグペーパーを貼る。</p> <p>② (ア)の上1cm分に(イ)を, 下2cm分に(ウ)を貼って, (ク)を作る。</p> <p>(エ)の中央1cm分に(オ)を貼って, (ケ)を作る。</p> <p>③ (ク)の溝に(ケ)を置き(のりづけはしない), (ク)の上の辺と(カ)の上の辺をそろえて貼り付ける。(ク)の下の辺と(キ)の下の辺をそろえて貼り付ける。</p>	
	62	図 修正	資料1と資料2のグラフの中に数値を入れると読みにくいので, 数値は表で表し, グラフは形状のみを表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	63	写真 削除	新幹線の写真を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	64	絵 削除	ページ全体の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	65	本文 絵 修正・削除	<p>1の絵は, まほうじんの拡大図のみを表し, 全体の絵を削除した。それに伴い, 本文を次のように修正した。</p> <p>1514年にヨーロッパでかかれた, ある絵の中には, 次の図1のような1~16までの数が入った, 正方形の形をしたまますがかかれています。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。

6 年 下	65	本文	修正	テトラのコメントを次のように修正した。 テトラ「一番下の段の真ん中の2つの数字は、絵のかかれた1514年の1514だね。」	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図	削除	①②の図を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	66	写真 本文	削除・修正	大きなまほうじんの写真を削除し、その中で一番小さいまほうじんの拡大図のみを示した。それに伴い、本文を次のように修正した。 縦、横がそれぞれ224個のますでできたまほうじんがあります。 このまほうじんは21個のいろいろな大きさのまほうじんを組み合わせでできています。図3は、一番小さいまほうじんだけを取り出したものです。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図 本文	修正	デジタル数字を用いたまほうじんを、次のように表した。 デジタル数字で、1, 6, 8, 9をかくと、図4のようになります。これらの、上下をさかさまにすると、1, 9, 8, 6と読むことができます。このことを利用すると、図5①の和が264のまほうじんをさかさまにすると、②のまほうじんになります。②は和がいくつのまほうじんですか。 図5 ① ②	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図 本文	修正	立体的なまほうじんを、次のように表した。 立方体のすべての頂点と辺の真ん中、面の真ん中、そして立方体の中のちょうど真ん中あたるところに数字を並べて作った、和が39の立体的なまほうじんがあります。 このまほうじんは、3つの平面のまほうじんが積み重なっているとみることができます。 図6 上から見たとき 一番上のまほうじん 真ん中のまほうじん 一番下のまほうじん	編集の具体的方針(4)に基づく。

6 年 下	67	本文	修正	<p>2の文章を次のように修正した。図は原典の教科書に沿って入れた。</p> <p>アの直線とイの直線は等しい長さです。しかし、イの直線のほうが長く見えることがあります。</p> <p>このような現象を、目のさっかくといいます。目のさっかくがおこるような図を、これまでの勉強を使ってかくことができます。</p> <p>テトラ「手で触ってもこのようなさっかくがあるのかな？」</p> <p>①三角定規を使って、図7のような図をかいてみよう。</p> <p>キューブ「自分のかきやすい大きさでいいよ。」</p> <p>②次の(1)～(4)の図をかいてみよう。</p> <p>(1)アとイの円は合同です。どちらが大きく感じるかな。目のさっかくでは、アのほうが大きくみえます。</p> <p>(2)アとイは合同な正方形です。どちらが大きく感じるかな。目のさっかくでは、イのほうが大きくみえます。</p> <p>(3)円の中にある四角形は正方形です。正方形を感じるかな。目のさっかくでは、辺が内側にゆがんでみえます。</p> <p>(4)対角線の長さが等しい2つの平行四辺形を組み合わせた形です。アイとイウは、同じ長さに感じるかな。目のさっかくでは、アイの方が長くみえます。</p>	編集の具体的方針(20)に基づく。
	68	本文 図	修正	<p>1の文章を次のように修正し、各国の筆算の書き方を表記した。</p> <p>世界の計算のしかたはいろいろです。</p> <p>日本では、$351 - 127$の計算をするとき、次のように考えて計算をします。</p> <p>1. 1の位から計算をします。1から7はひけないから、351の10の位から1繰り下げて、$11 - 7 = 4$</p> <p>2. 10の位の計算をします。1の位に1くり下げたので、351の10の位は4になります。$4 - 2 = 2$</p> <p>3. 100の位の計算をします。$3 - 1 = 2$</p> <p>4. 答えは224になります。</p>	編集の具体的方針(4)(20)に基づく。

6 年 下	68		<p>これを筆算では次のように書きます。 (日本の筆算) スウェーデン、モンゴル、タイ、ドイツでは、$351-127$の筆算を次のように記します。 (スウェーデン、モンゴル、タイ、ドイツの筆算) ① いろんな国のひき算の筆算を見て、それぞれのしかたを予想し、説明してみよう。 しんじ「スウェーデンの筆算の一番上に書いてある10は、十の位の5から一の位へ…。」 たくみ「ドイツは、2の下に+1と書いてあるけど…。」 ② ドイツのひき算の筆算の考えを、次の図を見て説明してみよう。 ボール「どんな計算のきまりを使っているのかな。」</p>	
	69	本文 図 修正	<p>わり算についても文章を次のように修正し、各国の筆算の書き方を表記した。</p> <p>次に、わり算の筆算について考えます。 日本では、$31 \div 4$の計算をするとき、次のように考えて計算をします。 1. 10の位から計算します。$3 \div 4$だから10の位に商はたりません。 2. 1の位の計算をします。$31 \div 4$で、1の位に7をたてます。 3. $4 \times 7 = 28$なので、31から28をひくと、あまりは4にです。 3. 答えは7あまり4になります。 これを筆算では次のように書きます。 (日本の筆算) 韓国、フランス、インド、ブラジル、アルゼンチンでは、$31 \div 4$の筆算を次のように記します。 (韓国、フランス、インド、ブラジル・アルゼンチンの筆算) ③ いろんな国のわり算の筆算を見て、それぞれのしかたを予想し、説明してみよう。 みほ「韓国は、日本と同じ書き方だ。方法も…。」 ④ いろんな国のわり算の筆算を比べて、気づいたことを話し合おう。 ゆみ「どの国の方法も、使っている数は…。」</p>	編集の具体的方針(4)(20)に基づく。

6 年 下				ひろき「わり算の筆算は、国によって書き方はちがうけど、考えは…。」	
	70	表	修正	世界の数字の読み方を表ではなく、次のように文章で表した。 日本語…いち、に、さん、し、ご、ろく、しち、はち、きゅう、じゅう、じゅういち、じゅうに 韓国語…イル、イ、サム、・・・ 中国語… 英語… フランス語… ロシア語… スペイン語… イタリア語… } 以下省略	編集の具体的方針(20)に基づく。
	71	絵	削除	鶴と亀の絵を削除し、次のようなキューブのコメントを付け加えた。 キューブ「鶴は足が2本、亀は足が4本あるね。」	編集の具体的方針(4)に基づく。
		絵	修正	和歌の絵は、和歌のみを公式の前に入れた。	編集の具体的方針(20)に基づく。
	72	絵	削除	つぼと柁の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文	修正	テトラのコメントを次のように修正した。 テトラ「図13のように考えるとわかりやすいよ。」	編集の具体的方針(4)に基づく。
		写真	削除	「江戸時代の数学の本」の写真は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	73	写真	削除	「算額」の写真は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	74	絵	修正	3つの建物の絵は、上から見た図に修正し、必要な説明文を加えた。また、建物に記号((a), (b), (c))をつけ、問題を考える際のヒントとなるようにした。また、上から見た図で表したため、Eから写真をとることを考えないこととした。原典のエの写真は削除し、オをエとした。 3つの建物と1本の木が図14のように建っています。(a)の建物は最も高く三角柱の形をしています。(b)の建物は2階建て、(c)の建物は3階建てで、	編集の具体的方針(4)(5)に基づく。

6 年 下			<p>どちらも直方体の形をしています。</p> <p>(1) 図15のアの写真は、A, B, C, Dのどこから写真をとったものかな。</p> <p>(2) 図16のイ、ウ、エの写真は、それぞれA, B, C, Dのどこからとったものかな。</p>		
	76	絵	削除	コインとはかりの絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		絵	削除	砂時計の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	77	絵	削除・修正	<p>絵は削除し、次のような文章で表した。</p> <p>いぬとねことねずみが1匹ずついます。</p> <p>いぬとねこが一緒にはかりに乗ると目盛りは12kgでした。</p> <p>いぬとねずみが一緒にはかりに乗ると目盛りは9.2kgでした。</p> <p>ねことねずみが一緒にはかりに乗ると目盛りは4.4kgでした。</p> <p>いぬとねことねずみが一緒にはかりに乗ると…、あらあらはかりがこわれてしまいました。</p> <p>合計の重さは何kgかな？ついでに、それぞれの重さは何kgかな？</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	81	絵	削除	算数のおはなしの女の子の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	82	本文 図	修正	文章中の「下の□の中から」を「次の8つの数字の中から」に修正し、数直線の前に8つの数字を挿入した。枠は省略した。	編集の具体的方針(20)に基づく。
	84	図	修正	算数のおはなしで、数直線の中のたかしの家、バス停、図書館、本屋、中学校を表す絵を省略し、それぞれ家、バス停、図書館、本屋、中学校と言葉で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	85	本文 図	修正	1の問題文中の「平行なカ、キの直線にそって1cmずつ動かしていくと」を「平行なカ、キの直線にそって、頂点Cは左に、頂点Dは右に1cmずつ動かしていくと」と修正し、図中の矢印を省略した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	88	図	修正	7②③の図において、ABの上方にあるCの例をそれぞれ1点にした。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文 図	修正	8の図と問題文の順序を入れ替えた。	編集の具体的方針(20)に基づく。

6 年 下		図	修正	9の図形の名前を図の上に挿入した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	89	図	削除	10の立体は名前のみを表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図	修正	11の立体について、①②は文章で表し、③～⑤は上から見た図と正面から見た図で表した。	編集の具体的方針(4)(5)に基づく。
	90	図	削除	12の図を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	100	本文 図	修正	1の本文を次のように修正し、水そうは正面から見た図で表した。 正面からみると、次の図1のような形をした水そうがあります。これらの水そうの底面は、縦の長さが等しい長方形です。これらの水そうに毎分同じ量ずつ水を入れていきます。それぞれの、水を入れる時間と水の深さの変わり方を表すグラフは図2の(ア)～(エ)のうち、どれですか。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	100	図	修正	2の図において、点Eが動いていく様子を、点EがAB上にあるとき、BC上にあるとき、CD上にあるときの3つに分けて表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	101	図	追加	表の後に、分、厘、毛の漢字を作図した。	
		本文	修正	1は漢字を作る問題であるので、問題ではなく紹介として扱い、問題文を次のように修正した。また、表はすべてを埋めた状態で表した。 これらの漢字をへんやつくりで組み合わせると、次の表5のようにそれぞれの単位を表す漢字を考えることができます。	編集の具体的方針(20)に基づく。